



SoftBank

SoftBank C01HW
User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank C01HW」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank C01HWをご利用の前に、「かんたん C01HW セットアップマニュアル」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank C01HW は、3G 方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Mac、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

PlayStation、PS3、PSPIは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。

Wii、ニンテンドーDS、ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSiおよびニンテンドーWi-Fiコネクションは、任天堂の商標または登録商標です。

microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。 

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。



HUAWEI は、Huawei Technologies Co., Ltd.の商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および製品名は各社の商標および登録商標です。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。

<http://www.softbank.jp/mb/r/support/c01hw/>

工場出荷時設定について

本製品と無線 LAN 端末を接続するときに、以下の情報が必要となります。

工場出荷時は、機器固有のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーが設定されています。同梱されている「無線 LAN 初期設定シール」にネットワーク名 (SSID)、暗号化キー 5 桁 (WEP64bit) / 15 桁 (WPA) が記載されていますのでご確認ください。

工場出荷時設定

- ネットワーク名 (SSID) :
- 暗号化キー (WEP Key) :
CO1HW 設定ツールの初期ログインパスワード
も同じ値が設定されています。
- 暗号化キー (WPA Key) :

「無線LAN初期設定シール」は、こちらに貼り付けて、大切に保管してください。

※ 通信の安全性を高めるためには、WEP よりも WPA/WPA2 の認証方式で設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。詳細は 94 ページの「無線 LAN セキュリティ設定」を参照してください。

本製品を工場出荷状態に戻すには (リセット)

本製品の電源を入れた状態で、WiFi/WPS ボタンと CONNECT ボタンを同時に約 10 秒押すと、工場出荷時設定にリセットされます。



注意

- 本製品をリセットするとご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意ください。うえ本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、111 ページの「バックアップ&リストア」を参照してください。
- リセットを行っても、次のデータは工場出荷時の状態に戻りません。
 - USIM カードの登録内容
 - microSD カードに保存されているデータ
- 電源を入れたままの状態でカバンやポケットなどに入れておくと、誤ってボタンが押され、本製品がリセットされてしまう可能性があります。持ち運びの際は、本製品の電源が入っていないことを必ず確認してください。

本製品の使いかた

本製品は、USB ケーブルでパソコンと接続できるほか、無線 LAN により同時に複数のパソコンやゲーム機などの無線 LAN 端末と接続して、下り最大 7.2Mbps / 上り最大 5.8Mbps ※¹ のパケット通信（ベストエフォート方式※²）ができます。

※ 1：HSDPA / HSUPA 接続時。

※ 2：接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

無線 LAN で接続する

本製品とパソコンやゲーム機などの無線 LAN 端末を接続し、データ通信を行います。本製品は無線 LAN 端末を同時に 5 台まで接続することができます。

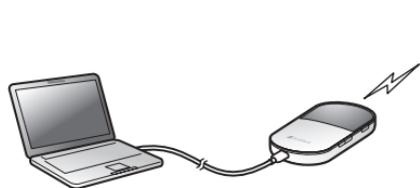
- 無線 LAN で接続する → 36 ページ
- 各種機能を設定する → 78 ページ



USB ケーブルで接続する

本製品とパソコンを USB ケーブルで接続し、データ通信を行います。

- USB ケーブルで接続する
 - Windows の場合 → 59 ページ
 - Mac の場合 → 71 ページ



※ 無線 LAN 接続と USB 接続を、同時に利用することもできます。

動作環境 (対応 OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。

● OS :

Windows XP Home Edition Service Pack 2 以降
Windows XP Professional Service Pack 2 以降
Windows Vista Home Basic (32 ビット及び 64 ビット)
Windows Vista Home Premium (32 ビット及び 64 ビット)
Windows Vista Business (32 ビット及び 64 ビット)
Windows Vista Ultimate (32 ビット及び 64 ビット)
Windows 7 Starter (32 ビット)
Windows 7 Home Premium (32 ビット及び 64 ビット)
Windows 7 Professional (32 ビット及び 64 ビット)
Windows 7 Ultimate (32 ビット及び 64 ビット)
Mac OS X 10.5 ~ 10.6
対応 OS はすべて日本語版となります。

● メモリ :

Windows XP : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)
Windows Vista : 推奨 1GB 以上 (512MB 以上必要)
Windows 7 : 1GB 以上必要 (32 ビット) 2GB 以上必要 (64 ビット)
Mac OS X : 推奨 512MB 以上 (256MB 以上必要)

● ハードディスク : 推奨 100MB 以上 (50MB 以上の空き容量が必要)

● 画面解像度 : 推奨 1024 × 768 以上

● 対応ブラウザ :

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8
Mac OS X : Safari 3, 4

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

お願い パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の第三世代無線通信方式は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- 本製品はソフトバンクの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご使用になれます。This product can be used only in the coverage that SOFTBANK offers and the coverage of the international roaming.
- 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- USIM カードを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

4

ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。

無線 LAN に関するご注意

- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯域について
無線 LAN 搭載機器が使用している周波数帯は、本製品の電池カバーを取り外した中に記載されています。

2.4DS/OF4

2.4 : 周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。

DS/OF : 変調方式がDSSS、OFDMであることを示します。

4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

■■■■ : 2400MHz~2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- ・ 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- ・ 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- ・ 無線LANを海外で利用する場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認のうえ、ご利用ください。

2.4GHz 機器使用上の注意事項

無線 LAN 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいたうえで、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意

5

無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線 LAN 端末と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。

本製品は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、本書およびお使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。

- 無線 LAN の仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解いただいたうえでお使いください。
- セキュリティ設定などについて、お客様で対処できない場合には、お問い合わせ先（129 ページ）までご相談ください。
- 無線 LAN 機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

章番号

2 無線 LAN で接続する

Windows パソコンを接続する

画面表示や手順は Windows Vista で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が [WEP] の場合を例にして説明しています。

操作手順

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。
無線 LAN 機能がオンになり **M** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続が成功すると **C** が表示されます。
 - ・ お買い上げ時はインターネット接続モード (89 ページ) が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する (インターネット接続モードが「マニュアル」の場合)」を参照してください。
2. パソコンの無線 LAN 機能をオンにします。
3. 「スタート」メニューから「コントロール パネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。
4. 「ネットワークに接続」をクリックします。

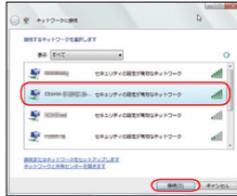
ページ番号

54



画面表示

5. 本製品の [SSID] (CO1HW-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。
 - ・ [SSID] については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
 - ・ 本製品の [SSID] の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 風呂、シャワー室での使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。
 電源プラグを必ずコンセントから抜く	AC アダプタまたはパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

安全上のご注意

CO1HW本体に関する注意事項



危険

	分解、改造をしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。
	強い日光や熱風が直接当たる所、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。 発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。 また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
 	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。
	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。
	本体に無理な力を加えないでください。 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。



警告

	<p>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
	<p>すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
	<p>車両の運転中に本製品を使用しないでください。 交通事故の原因となります。</p>
	<p>航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。</p>
	<p>高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。 電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ※影響を受けるおそれがある機器の例： ・心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドア など。 ・医用電気機器を使用される場合は電波による影響について、機器メーカーまたは販売業者に確認してください。</p>
	<p>煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってから電池パックを外してください。煙や異臭が出なくなったことを確認して、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。</p>
	<p>内部に水などが入った場合には、すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってから電池パックを外して、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。</p>
	<p>落雷のおそれがあるときは、本製品およびパソコン、無線 LAN 端末の電源を切り、AC アダプタおよびパソコンの電源プラグを抜いてください。 落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。</p>
	<p>長時間使用しない場合、本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外してください。 感電、火災、故障の原因となります。</p>
	<p>必ず専用の機器をご使用ください。 指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。</p>

安全上のご注意

以下に記載する 4 項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会／平成 9 年 4 月）に準拠しています。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品およびパソコン、無線 LAN 端末の電源を切り、本製品の使用を控えてください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。

- ・手術室、集中治療室 (ICU)、冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、本製品およびパソコン、無線 LAN 端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。
- ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品およびパソコン、無線 LAN 端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

注意

	自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障の原因となります。
	本製品、USIM カードに無理な力を加えないでください。 故障、けがの原因となります。
	人が密集している場所では、使用しないでください。 けがをするおそれがあります。
	皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。 お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。
	小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。 USIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	お子さまが使用するときは、取り扱いに問題がないことを保護者が確認してください。 USIM カードを飲み込む、感電するなどの事故やけがの原因となります。

本製品に使用された材料や表面処理は以下に記載したとおりです。

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	本体	PC樹脂
	ディスプレイパネル	アクリル樹脂
	操作ボタン	PC樹脂
	microSDカードスロットカバー	PC樹脂
	USIMカードスロット	耐熱樹脂 (UL94V-0)、銅合金
	電池パック接続端子	ニッケル銅合金、金メッキ
ACアダプタ	本体	ABS樹脂
	端子部	真鍮、電気メッキ仕上げ
USBケーブル	本体	SPCC、PVC
	USB接続端子	ニッケルシルバー

安全上のご注意

電池パックに関する注意事項

電池パック（リチウムイオンポリマー電池パック）について、次の事をお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因となります。



危険

	本製品で使用できる電池パックは（HWBAF1）です。これ以外の電池パックは使用しないでください。
	装着するとき、電池パックの向きが決められています。本製品にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
	充電には、指定の AC アダプタ（HWCAF1）以外のもを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。
	直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。
	針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
	分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
	水や火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
	端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリ、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
	電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。
	電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。

警告

	電子レンジや高压容器に入れないでください。
	濡れた手で触らないでください。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
	水や海水につけたり、雨滴などで濡らしたりしないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。
	電池パックから液がもれたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。
	液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。
	充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外し、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。

注意

	充電は必ず 0 ~ 35℃ の範囲で行ってください。 充電方法については、本書をよくお読みください。
	電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。 皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。
	電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭、発熱、その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないで、お問い合わせ先（129 ページ）までご持参ください。
	小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。 感電やけがの原因となります。
	乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本製品から電池パックを取り出さないように注意してください。 誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

安全上のご注意

ACアダプタに関する注意事項



警告

	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。 ACアダプタ：100～240V
	濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	AC アダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因となります。
	改造や分解・修理はしないでください。
	AC アダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	AC アダプタのコネクタを針金などの導電性物質でショートさせないでください。 感電、故障、発火の原因となります。
	コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。
	本体に接続する AC アダプタは、必ず同梱の HWCAF1 を使用してください。他の AC アダプタは使用しないでください。
	AC アダプタはコンセントに直接接続してください。 タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
	使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から取り外しておいてください。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外し、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
	落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

注意

	AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。
	ほこりの多い場所に置かないでください。
	落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。
	コードの根元部分を無理に曲げないでください。
	重いものを載せないでください。
	電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。
	布などでくるまわないでください。
	電子レンジや高压容器に入れないでください。
	周囲温度 0 ~ 35℃、湿度 5 ~ 95%の範囲でご使用ください。

USBケーブルに関する注意事項

危険

	分解、改造しないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
	火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。 機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。
	濡らさないでください。 水などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

安全上のご注意



警告



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
故障や火災の原因となります。



強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
故障や火災の原因となります。



端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障の原因となります。



雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。
落雷、感電の原因となります。



注意



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。
故障の原因となります。



USB ケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。
感電、火災の原因となります。



小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。



乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



USB ケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

USIMカードに関する注意事項



警告



USIM カードを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。
必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、USIM カードの破損の原因となります。



注意



曲げたり、濡らしたり、重い物の下敷きにししないでください。
変形するなど、故障の原因となります。



他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを取り付けしないでください。
故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。



USIM カードの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失や故障の原因となります。



USIM カードは本来の用途以外の方法で使用しないでください。
データの消失や故障の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。
発熱、発火や故障の原因となります。



火のそばやストーブのそばなどで使用したり放置しないでください。
変形や溶解、データ消失などの故障の原因となります。



小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
USIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

取扱上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。



注意<CO1HW本体に関する注意事項>

	<p>水濡れさせないでください。 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。</p>
	<p>エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。 温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。</p>
	<p>湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。 衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。</p>
	<p>次のような極端な温度環境での使用は避けてください。 ・直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。 ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。</p>
	<p>テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。 お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。</p>
	<p>落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。 落としたり、かばんの中で重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。</p>
	<p>ズボンやスカートの後ろポケットなどに本製品を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの中など無理な力がかかるような場所には入れないでください。 破損や故障の原因となります。</p>
	<p>使用中に、強い磁石を近づけないでください。 故障の原因となります。</p>
	<p>クレジットカードなどと本製品を近づけないでください。 クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。</p>
	<p>USIM カードの金属端子部分は汚さないでください。 故障の原因となります。汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。</p>
	<p>ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。 故障の原因となります。</p>
	<p>使用しないときは、端子が汚れないように保管してください。 ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。</p>
	<p>汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ベンジン、シンナー、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することがあります。</p>

	<p>使用中に本製品や AC アダプタが熱くなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。 そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。</p>
	<p>本製品に AC アダプタまたは USB ケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。 逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。</p>
	<p>本製品とパソコンを USB ケーブルで接続している場合、パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。 電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。</p>
	<p>当社の USIM カードを使用してください。 USIM カードを使用しないと本製品は動作しません。また他社 IC カードを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。</p>
	<p>お客さまご自身で本製品に登録された内容は、バックアップを取るなどして保存してください。 万が一、登録された内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。</p>

注意<miniUSB端子／microSDカードスロットに関する注意事項>

	<p>miniUSB コネクタや microSD カードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。 故障や記録内容の消失の原因となります。端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。</p>
	<p>ケーブルは強く引っ張らないでください。指定された以外の方法でケーブルを取り付けたり、取り外したりしないでください。</p>
	<p>microSD カードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSD カードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外したりしないでください。 急に指を離すと、カードが飛び出して危険です。</p>

取扱上のご注意



注意<ディスプレイに関する注意事項>



ディスプレイは精密度の非常に高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。



注意<電池パックに関する注意事項>



電池パックは消耗品です。
使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。



初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

バッテリーが不足していると動作が不安定になります。



電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。



電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。



直射日光を避け、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
長時間使用しないときは、使い切った状態で本製品から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。



注意<ACアダプタに関する注意事項>



強い衝撃を与えないでください。また、充電端子、端子ガイドを変形させないでください。



充電中、AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用いただけます。



注意<ハンドストラップに関する注意事項>

ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っ張ったりするなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。



お願い

当社では動作環境を満たすパソコンおよびゲーム機などの無線 LAN 端末に対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客さまの環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じるいかなる損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

目次

はじめに

工場出荷時設定について	1
本製品の使いかた	2
動作環境（対応 OS）	3
ご利用いただくにあたって	4
無線 LAN に関するご注意	4
無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意	5
本書の使いかた	6

安全上のご注意	7
---------	---

取扱上のご注意	18
---------	----

目次	22
----	----

1 ご利用になる前に	24
------------	----

梱包品を確認してください	25
各部の名称と機能	26
USIM カードを準備してください	29
microSD カードについて	32
電池パックの充電について	34

2 無線 LAN で接続する	36
----------------	----

無線 LAN 機能について	37
無線 LAN で接続する	38
インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）	58

3 USB ケーブルで接続する（Windows パソコンの場合）	59
----------------------------------	----

Windows パソコンに本製品を接続する	60
SoftBank CO1HW ドライバをインストールする	61
インターネットに接続する	67
Windows パソコンから本製品を取り外す	67
SoftBank CO1HW ドライバをアンインストールする	69

4 USB ケーブルで接続する（Mac の場合）	71
--------------------------	----

Mac に本製品を接続する	72
SoftBank CO1HW ドライバをインストールする	73
インターネットに接続する	75
Mac から本製品を取り外す	76
SoftBank CO1HW ドライバをアンインストールする	77

5 各種機能を設定する	78
-------------	----

CO1HW 設定ツールについて	79
インターネットの接続／切断をする（接続）	82
インターネットや無線 LAN の情報を確認する（基本情報）	83
各種機能の詳細設定をする（設定）	84
サポート情報を確認する（ヘルプ）	113

6	故障と思われる前に	114
	困ったときは.....	115
7	付録	120
	主な仕様.....	121
	CO1HW 設定ツール 設定一覧.....	122
	用語集.....	126
	保証とアフターサービス.....	128

1 ご利用になる前に

梱包品を確認してください	25
各部の名称と機能	26
本体の名称と機能	26
ディスプレイの表示	27
USIMカードを準備してください	29
USIMカードを取り付ける	29
USIMカードを取り外す	30
microSDカードについて	32
microSDカードを取り付ける	32
microSDカードを取り外す	33
電池パックの充電について	34
電池パックを取り付ける	34
電池パックを充電する	34
電池パック充電時のご注意	35
電源を入れる／切る	35

梱包品を確認してください

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。

● 本体

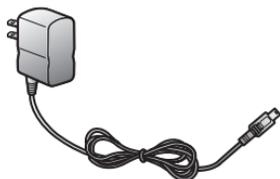


CO1HW 本体

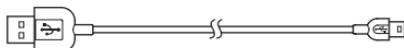


電池パック

● 付属品



AC アダプタ



USB ケーブル



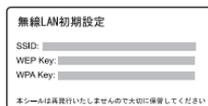
取扱説明書（本書）



かんたんセットアップマニュアル
（別冊：基本編、ゲーム編 各 1 部）



保証書（本体、AC アダプタ 各 1 部）

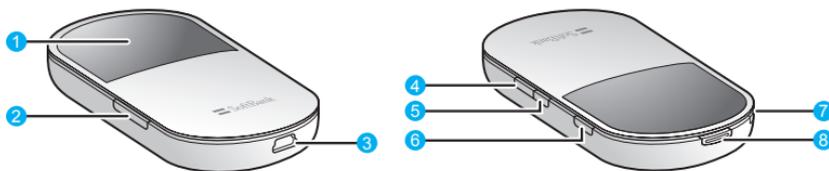


無線 LAN 初期設定シール

1 ご利用になる前に

各部の名称と機能

本体の名称と機能



- ① **ディスプレイ**
本製品の状態が表示されます。詳しくは、27 ページの「ディスプレイの表示」を参照してください。
- ② **microSD カードスロット**
microSD カードを挿入します。
- ③ **miniUSB コネクタ**
AC アダプタ、または USB ケーブルを接続します。
- ④ **電源ボタン**
約 2 秒押しして、本体の電源を入/切します。
電源を入れると、無線 LAN 機能がオンになります。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、自動的にインターネットに接続します。
- ⑤ **WiFi/WPS ボタン**
 - ・ 約 2 秒押しして、無線 LAN 機能をオン/オフします。
 - ・ 無線 LAN 機能がオンの状態で約 5 秒押しすると、WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能を開始します。WPS 機能を搭載した無線 LAN 端末をお使いの場合に、無線 LAN の接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは 53 ページの「WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する」を参照してください。
- ⑥ **CONNECT ボタン**
 - ・ インターネットの接続/切断をします。
 - ・ 約 5 秒押しして、インターネット接続モード (オート/マニュアル) を切り替えます。
- ⑦ **ストラップ取り付け穴**
ハンドストラップを取り付けます。
- ⑧ **電池カバーロック解除ボタン**
電池カバーを取り外すときに、ロックを解除します。

ディスプレイの表示



1 WiFi 状態表示

- ・点灯：無線 LAN が有効
- ・消灯：無線 LAN が無効

2 受信レベル表示

- ・ ⇔ : 受信レベル「強」⇔「弱」
- ・ : 圏外

3 アニメーション／テキスト表示部

発信中、充電中、WPS 実行中に、状態または結果を示すアニメーションやテキストが表示されます。詳細は 28 ページの表を参照してください。

4 インターネット接続モード表示

現在のインターネット接続モードを表示します。お買い上げ時は「オート」に設定されています。CONNECT ボタンを約 5 秒押しして設定を変更できます。

- ・ : オート
- ・ : マニュアル

5 インターネット接続表示

- ・点灯：インターネット接続中
- ・消灯：インターネット未接続

6 電池残量表示

- ・ ⇔ : 電池残量「大」⇔「小」
- ・点滅：電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電してください。
- ・ ⇔ ⇔ ⇔ : 充電中

7 無線 LAN 接続数表示

無線 LAN 接続されている機器の台数が表示されます。

8 ローミング状態表示

ローミングサービスを利用して接続しているときに表示されます。ローミングサービスで利用時は通信コストが割高になります。

注意

本製品の操作が 10 秒以上なかったときは、本製品のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押してください。

1 ご利用になる前に

アニメーション／テキスト表示について

本製品では、通信状態、異常状態の情報をアニメーションまたはテキストによってお知らせします。

アニメーション／テキスト表示	通信状態／異常状態
	充電中（電源が入っていない状態）
	充電完了
	WPS 実行中
	WPS 成功
	WPS 失敗
	発信中(インターネットに接続しようとしている状態)
	インターネット接続失敗
No Service	圏外
SoftBank A	現在接続しているネットワーク名 (海外ローミング時やご利用のUSIMカードによって、 表示される内容が異なります。)
Insert USIM	USIM カードが取り付けられていない
PIN Lock	PIN コードの入力待ち状態 (CO1HW 設定ツール画面での PIN コード入力が必要です。)
PUK Lock	PUK コードの入力待ち状態 (CO1HW 設定ツール画面での PUK コード入力が必要です。)
Invalid USIM	USIM カードが完全ロック状態または、無効な USIM カードが取り付けられている
Low Battery	電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電し てください。

USIM カードを準備してください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されている IC カードのことを USIM カードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためには USIM カードを本製品本体に取り付けてください。USIM カードを取り付けていない本製品をパソコンや無線 LAN 端末と接続しても、データ通信は一切できません。USIM カードに付属の説明書も参照してください。

注意

使用中に USIM カードを取り外すと本製品が正常に動作しなくなります。本製品に電源が入っている状態では絶対に取り外さないでください。

万一、USIM カードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

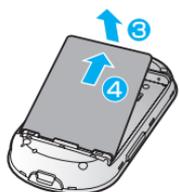
1. 本製品の電源を切ります。
・ AC アダプタや USB ケーブルが接続されている場合は取り外してください。
2. 電池カバーを取り外します。
3. 電池パックを取り外します。
4. USIM カードを取り付けます。
5. 電池パックを取り付けます。
6. 電池カバーを取り付けます。
7. 本製品の電源を入れます。

USIM カードを取り付ける

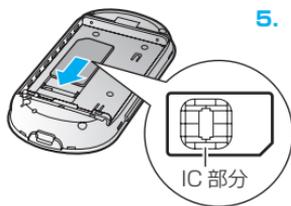
1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 2 秒押し、電源を切ります。
2. 本製品に AC アダプタや USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。
3. 電池カバーロック解除ボタンを押して (1)、電池カバーを取り外します (2)。



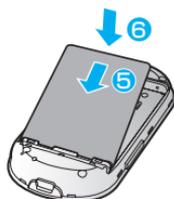
1 ご利用になる前に



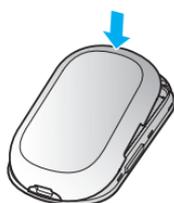
4. 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを③の方向へ持ち上げて、④の方向へ取り外します。



5. USIM カードの IC 部分を下にして、矢印の方向に USIM カードを取り付けます。



6. USIM カードが完全に取り付けられていることを確認します。
7. 電池パックのラベル面を上にして、⑤の方向へ押し付けながら、⑥の方向へ押し込んで取り付けます。



8. 電池カバーを取り付けます。

USIM カードを取り外す

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 2 秒押しして電源を切ります。
2. 本製品に AC アダプタや USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。



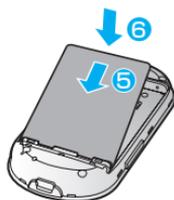
3. 電池カバーロック解除ボタンを押して (1)、電池カバーを取り外します (2)。



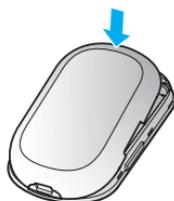
4. 電池パックを3の方向へ持ち上げて、4の方向へ取り外します。



5. USIM カードを矢印方向に引いて、USIM カードスロットから取り外します。



6. 電池パックのラベル面を上にして、5の方向へ押し付けながら、6の方向へ押し込んで取り付けます。



7. 電池カバーを取り付けます。

注意

取り外した USIM カードは紛失しないよう、ご注意ください。

1 ご利用になる前に

microSD カードについて

本製品に microSD (microSDHC 含む、以降同様) カードを取り付けると、USB ケーブルで接続したパソコンから本製品を USB メモリとして利用することができます。(無線 LAN 端末からはご利用になれません。)

本製品では、メモリ容量が最大 16GB の microSD カードに対応していますが、市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。

microSD カードを使用する場合は、本製品に取り付けてください。

注意

使用中に、microSD カードを取り外さないでください。システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

万一、microSD カードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

1. 本製品の電源を切ります。
2. microSD カードスロットカバーを開きます。
3. microSD カードを挿入します。
4. microSD カードスロットカバーを閉じます。
5. 本製品の電源を入れます。

32

microSD カードを取り付ける

1. 本製品をパソコンに接続しているときは、パソコンから取り外します。
2. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 2 秒押しで電源を切ります。
3. microSD カードスロットカバーを矢印の方向へ開きます。
4. 金属端子を上に向けて、microSD カードをカチッと音がするまで挿入します。
5. microSD カードが完全に挿入されていることを確認します。
6. microSD カードスロットカバーを閉じます。



金属端子

注意

microSD カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。確実にロックされる前に指を離すと、microSD カードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。また、microSD カードを取り付けるときは、microSD カードスロットを顔などの方に向けてください。

microSD カードを取り外す

1. 本製品をパソコンに接続しているときは、パソコンから取り外します。
2. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 2 秒押し続けて電源を切ります。
3. microSD カードスロットカバーを矢印の方向へ開きます。



4. microSD カードをカチッと音がするまで押し込み、ゆっくり戻します。
microSD カードが少し出てきます。



5. 少し出てきた microSD カードを矢印の方向へ取り外します。



6. microSD カードスロットカバーを閉じます。



注意

- microSD カードが出てきてもすぐに指を離さないようにしてください。急に指を離すと、microSD カードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。また、microSD カードを取り外すときは、microSD カードスロットを顔などの方に向けてください。
- 取り外した microSD カードは紛失しないよう、ご注意ください。

1 ご利用になる前に

電池パックの充電について

電池パックを取り付ける

本製品をお使いになる前に、電池パックを取り付けてください。電池パックの取り付けかた／取り外しかたについては、29 ページの「USIM カードを準備してください」を参照してください。

注意

電池パックを取り外すときは、必ず本製品の電源を切ってください。電源が入った状態で電池パックを取り外すと、本製品が正常に動作しなくなったり、その他の異常が発生するおそれがあります。

電池パックを充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

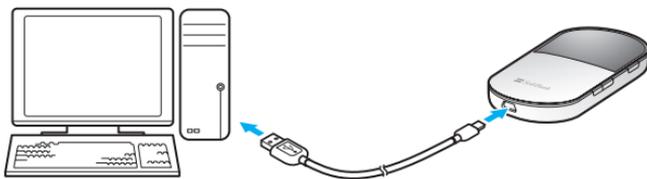
AC アダプタで充電する

1. 本製品の USB コネクタに AC アダプタのコネクタを接続します。
2. AC アダプタ本体のプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。



パソコンに接続して充電する

1. 本製品の USB コネクタに USB ケーブルを接続します。
2. USB ケーブルのもう一方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。
本製品を初めてパソコンに接続したときは、デバイスドライバのインストーラーが自動的に起動します。詳しくは 61 ページまたは 73 ページを参照してください。



注意

パソコンに USB ケーブルで接続して充電する場合、インターネット接続中は充電されませんのでご注意ください。

電池残量の表示について

電池パックの電池残量は、ディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。

電池切れに近い状態になると、電池残量表示が点滅します。

27 ページの「ディスプレイの表示」を参照してください。

電池パック充電時のご注意

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 電池パック単体では充電できません。必ず本製品に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 必ず付属の AC アダプタを使用するか、付属の USB ケーブルでパソコンに接続して充電してください。
- 使用していない状態でも電池パックは放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間／使用時間の目安

充電時間 ^{※1}	連続動作時間 ^{※2}	連続通信時間 ^{※2}
約 4 時間 (AC アダプタ) 約 6 時間 (USB 接続)	約 100 時間	約 4 時間

※ 1: 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

※ 2: 連続動作時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

- 電池パックの利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても利用可能時間が短い場合は、指定の新しい電池パックに交換してください。

電源を入れる／切る



1. 電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。
電源を入れると、無線 LAN 機能がオンになります。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、自動的にインターネットに接続します。
2. 電源ボタンを約 2 秒押しして電源を切ります。

注意

USIM カードに PIN コード認証が有効に設定されている場合には、本製品の電源を入れたとき PIN コードの入力が必要となります。PIN コード入力に対応ブラウザを搭載したパソコンでのみ可能なため、パソコン以外の無線 LAN 端末のみで使用する場合には、PIN コード認証を無効に設定してください。

詳しくは、85 ページの「USIM カード PIN 管理」を参照してください。

2 無線LANで接続する

無線LAN機能について	37
無線LANで接続する	38
ニンテンドーDSを接続する	38
PSPを接続する	41
Wiiを接続する	45
PS3を接続する	49
WPS対応の無線LAN端末を接続する	53
Windows/パソコンを接続する	54
Macを接続する	56
インターネットに接続する (インターネット接続モードが「マニュアル」の場合)	58

無線 LAN 機能について

本製品は 802.11b/g の無線 LAN 規格に対応しており、本製品と無線 LAN 端末（パソコンやゲーム機など）を無線 LAN で接続して、最大 54Mbps（802.11g 接続時）／最大 11Mbps（802.11b 接続時）※のデータ通信ができます。

※ インターネット接続では、下り最大 7.2Mbps／上り最大 5.8Mbps になります（HSDPA／HSUPA 接続時）。

また、本製品は WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能に対応しており、お使いの無線 LAN 端末が WPS 機能に対応している場合には、無線 LAN の接続設定を簡単に行うことができます。WPS 機能に対応していない無線 LAN 端末でも、本製品に設定された SSID と WEP キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

SSID と WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

ここでは、ニンテンドー DS、PSP（PlayStation Portable）、Wii、PS3（PlayStation 3）、WPS 対応機器、Windows パソコン、Mac を本製品の無線 LAN にはじめて接続する場合の操作について説明しています。

説明

- これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本製品と無線 LAN 端末の無線 LAN 機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます（「自動的に再接続」などが設定されている場合）。
- 必要に応じて、無線 LAN 機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、78 ページの「5. 各種機能を設定する」を参照してください。
- セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されている SSID（92 ページ）および WEP キー（94 ページ）を変更してお使いになるようお勧めします。
- 本製品は無線 LAN 端末を同時に 5 台まで接続することができます。

2 無線 LAN で接続する

無線 LAN で接続する

ニンテンドー DS を接続する

ここでは、ニンテンドー DS /ニンテンドー DS Lite で、ニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトを使用した場合を例にして説明しています。

※手順で使用している画面例は、すべてニンテンドー DS Lite のものです。

注意

- 無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式を「WEP」以外に設定している場合は、「WEP」に設定してください。ただし、セキュリティ設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線 LAN 端末が接続できなくなりますのでご注意ください。
- 本製品がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続されていないと、Wi-Fi コネクションに接続できません。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり **WiFi** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると **🌐** が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. ニンテンドー DS でニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fi コネクション設定」画面を表示します。

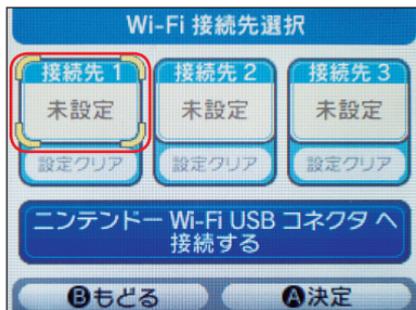
- ニンテンドー DSi の場合は、ニンテンドー DSi メニューから「本体設定」をタッチし、「インターネット」をタッチしてください。
- 操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。

3. 「Wi-Fi 接続先設定」をタッチします。

- ニンテンドー DSi の場合は、「接続設定」をタッチしてください。



4. 「未設定」と表示されている接続先の1つをタッチします。

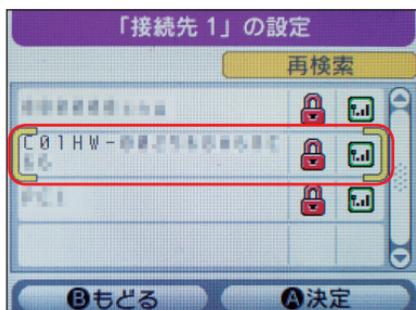


5. 「アクセスポイントを検索」をタッチします。



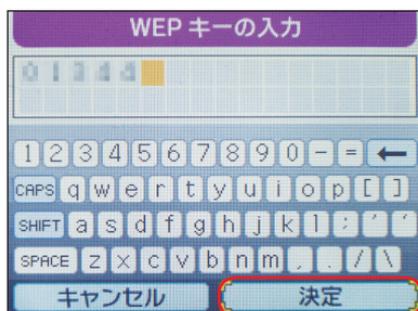
6. 一覧画面から本製品の「SSID」(C01HW-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目をタッチします。

- 「SSID」については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。

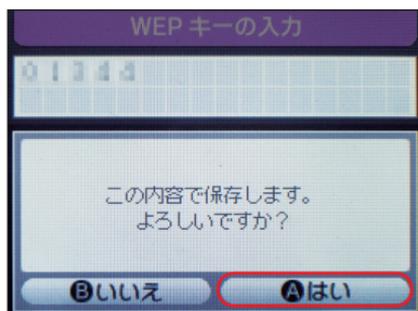


2 無線 LAN で接続する

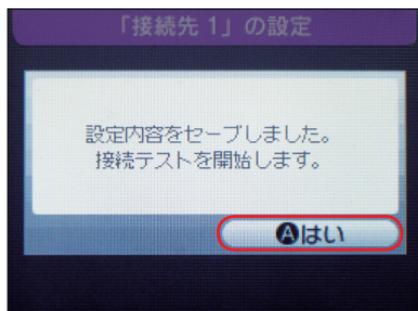
7. WEP キーを正しく入力し、「決定」をタッチします。
- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。



8. 「はい」をタッチします。



9. 「はい」をタッチします。



接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

PSP を接続する

画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000 で、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。PSP-1000^{*}を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSP の取扱説明書などを参照してください。

※PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり **WiFi** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

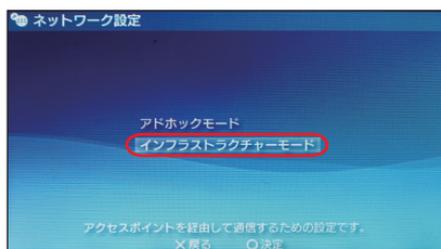
- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. PSP のワイヤレス LAN スイッチをオンにします。

3. PSP のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押します。

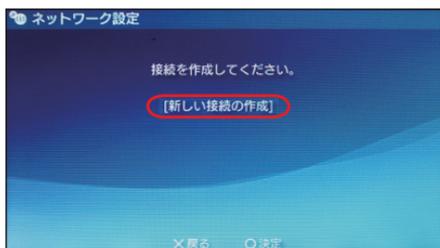


4. 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押します。



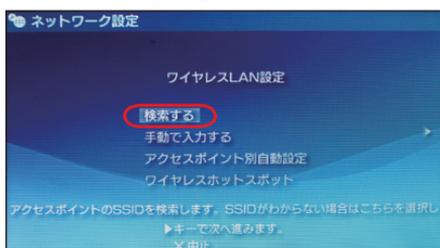
2 無線 LAN で接続する

5. 「[新しい接続の作成]」を選択し、○ボタンを押します。



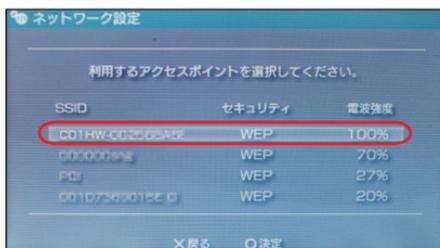
・ PSP-1000 の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▷」を押します。

6. 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。



7. 一覧画面から本製品の「SSID」(CO1HW-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

・ 「SSID」については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
・ 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



8. 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。



9. 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。

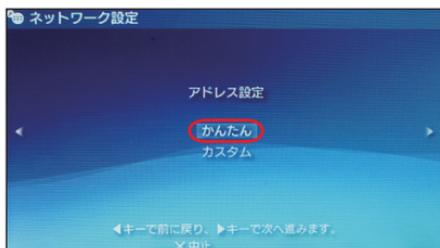


10. ○ボタンを押して WEP キーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。

- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

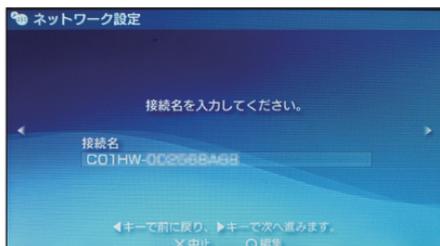


11. 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。



12. 接続名を確認し、方向キー「▷」を押します。

- PSP-1000 の場合、この画面は表示されません。手順 13 へお進みください。

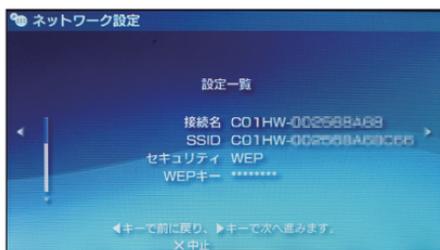


説明

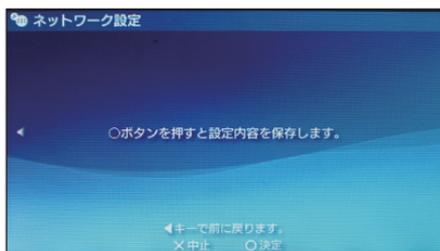
接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。

2 無線 LAN で接続する

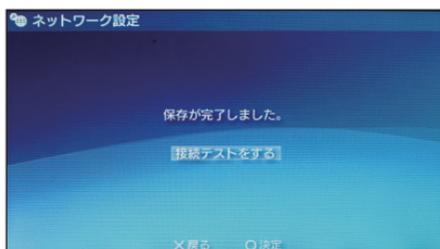
13. 設定一覧を確認し、方向キー「▷」を押します。



14. ○ボタンを押します。

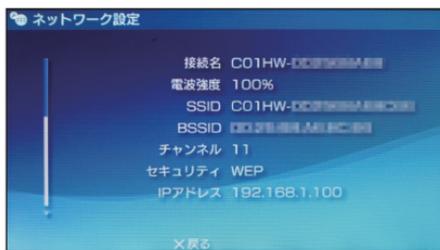


15. ○ボタンを押します。



16. 接続テストが始まります。

テストの結果が表示されたら設定完了です。



Wii を接続する

画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、Wii の取扱説明書などを参照してください。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり **WiFi** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. Wii メニュー画面から、「Wii」を選択します。



3. 「Wii 本体設定」を選択します。

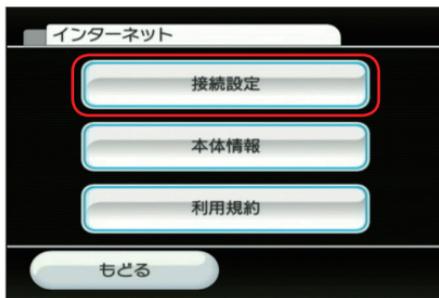


2 無線 LAN で接続する

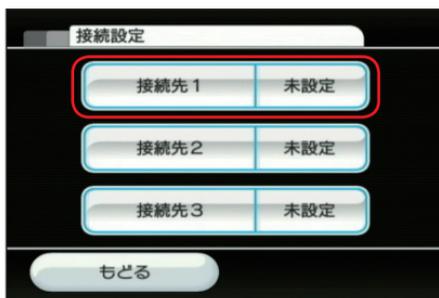
4. 「▷」を選択して、「Wii 本体設定 2」画面を表示させます。
5. 「インターネット」を選択します。



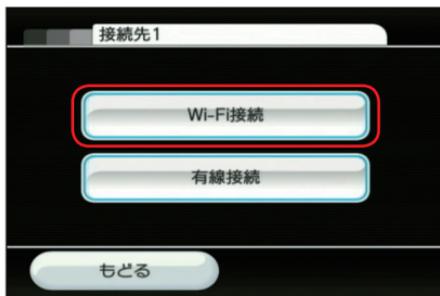
6. 「接続設定」を選択します。



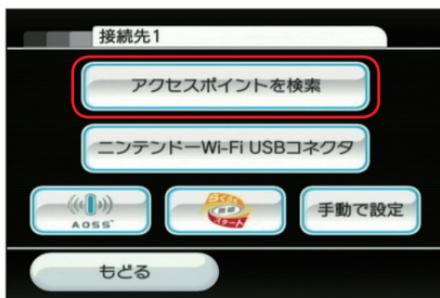
7. 「未設定」と表示されている接続先の 1 つを選択します。



8. 「Wi-Fi 接続」を選択します。



9. 「アクセスポイントを検索」を選択します。



10. 「OK」を選択します。

11. 一覧画面から本製品の「SSID」(C01HW-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目を選択します。

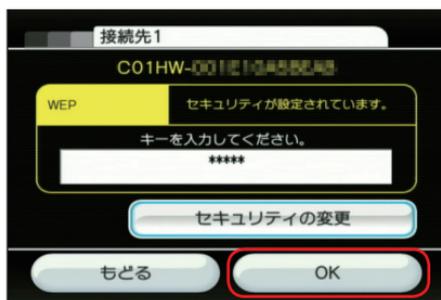
- ・「SSID」については、1ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
- ・本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



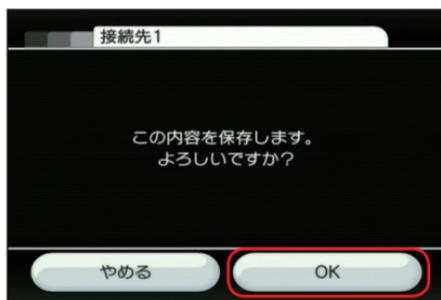
2 無線 LAN で接続する

12. WEP キーを正しく入力し、「OK」を選択します。

- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。



13. 「OK」を選択します。



14. 「OK」を選択します。

接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

PS3 を接続する

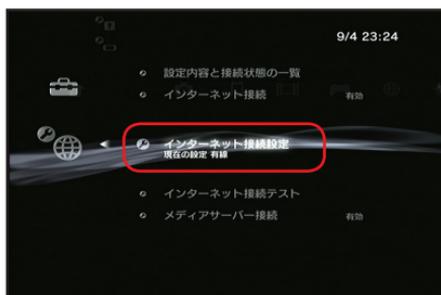
画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3 の取扱説明書などを参照してください。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり  が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

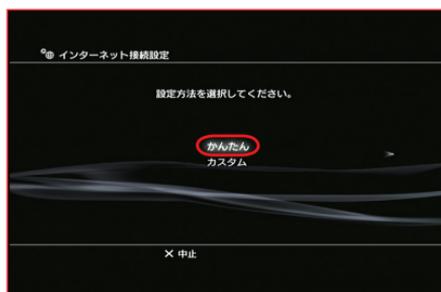
- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. PS3 のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択します。



3. 「はい」を選択し、○ボタンを押します。

4. 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。

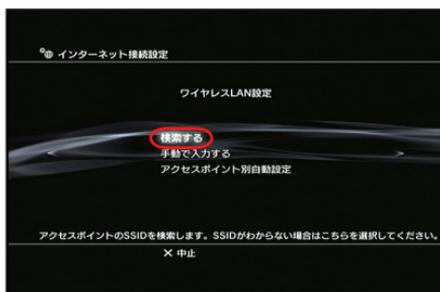


2 無線 LAN で接続する

5. 「無線」を選択し、方向キー「▷」を押します。

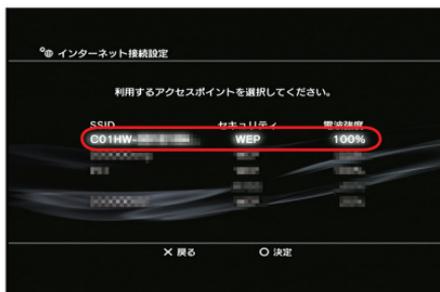


6. 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。

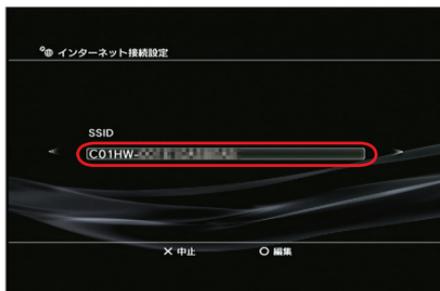


7. 一覧画面から本製品の「SSID」(CO11HW-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

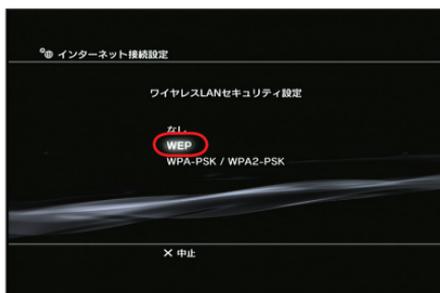
- 「SSID」については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



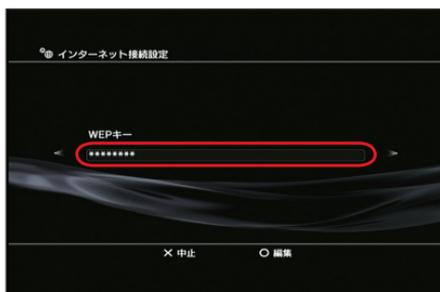
8. 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。



9. 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。

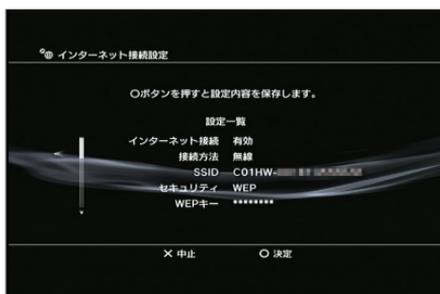


10. ○ボタンを押して WEP キーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。
- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

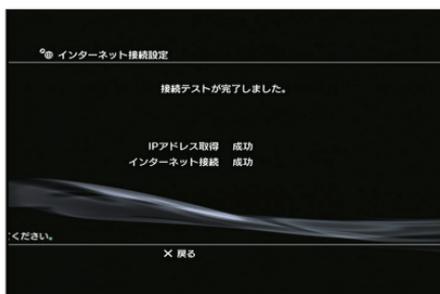


2 無線 LAN で接続する

11. 設定一覧を確認し、○ボタンを押します。
設定が保存されます。



12. ○ボタンを押します。
接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。



WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する

注意

- WPS 機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線 LAN 端末に付属の取扱説明書などを参照してください。
- 本製品の SSID ステルス機能が有効になっていると WPS 機能は使用できません。SSID ステルス機能については、92 ページの「無線 LAN 基本設定」を参照してください。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり  が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. 無線 LAN 端末の無線 LAN 機能をオンにし、必要に応じて WPS 設定の準備操作を行います。

3. 本製品の WiFi/WPS ボタンを約 5 秒押します。

 の表示がいったん消えたあと、WPS 機能がオンになります。ディスプレイには、WPS 設定状態を示すアイコンがアニメーション表示されます。

説明

認証方式が WEP に設定してある状態で WiFi/WPS ボタンを約 5 秒押すと、無線 LAN 機能がいったんオフになった後でオンになり、その後に WPS 機能を開始します。

4. 無線 LAN 端末で WPS 機能の接続操作を行います。

設定に成功すると、 が表示されます。

- お使いの無線 LAN 端末によって操作は異なります。

5. 無線 LAN 端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。

注意

お使いの WPS 対応の無線 LAN 端末に WPS 用の PIN コードが指定されている場合には、指定された PIN コードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS PIN」に設定しておく必要があります。96 ページの「WPS 設定」を参照してください。また、「WPS PIN」を設定すると、自動的に本製品の WPS 機能がオンになります。約 2 分以内に、無線 LAN 端末で WPS 機能の接続操作を行ってください。

2 無線 LAN で接続する

Windows パソコンを接続する

画面表示や手順は Windows Vista で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり  が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード* (89 ページ) が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する (インターネット接続モードが「マニュアル」の場合)」を参照してください。

2. パソコンの無線 LAN 機能をオンにします。

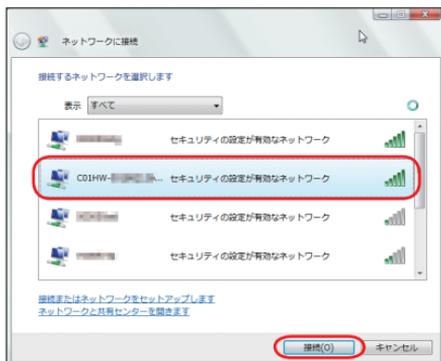
3. 「スタート」メニューから「コントロール パネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。

4. 「ネットワークに接続」をクリックします。



5. 本製品の「SSID」(CO1HW-XXXXXXXXXXXX) が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

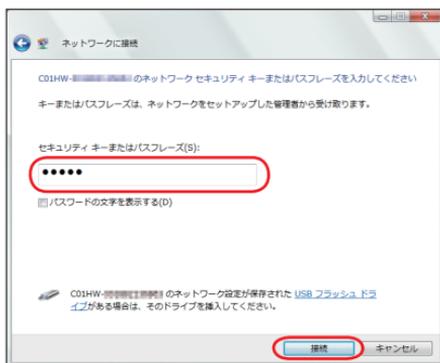
- 「SSID」については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



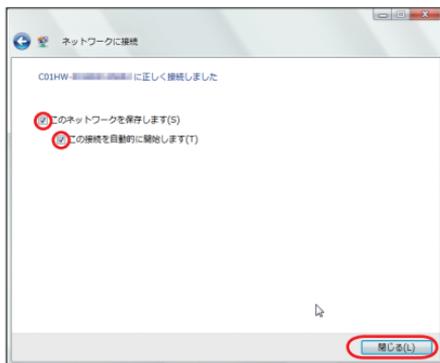
6. WEP キーを「セキュリティキーまたはパスフレーズ」に正しく入力し、「接続」をクリックします。

Windows 7 をお使いの場合は、WEP キーを「セキュリティキー」に正しく入力し、「OK」をクリックします。

- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。



7. 「このネットワークを保存します」と「この接続を自動的に開始します」をクリックしてチェックマークを付け、「閉じる」をクリックします。



2 無線 LAN で接続する

Mac を接続する

画面表示や手順は Mac OS X 10.6 で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

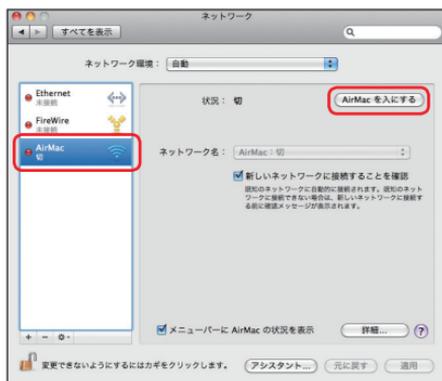
1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり **WiFi** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると **📶** が表示されます。

• お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

2. アップルメニューから「システム環境設定 ...」をクリックし、「ネットワーク」をクリックします。

3. 「AirMac」をクリックし、「AirMac を入にする」をクリックして無線 LAN 機能をオンにします。

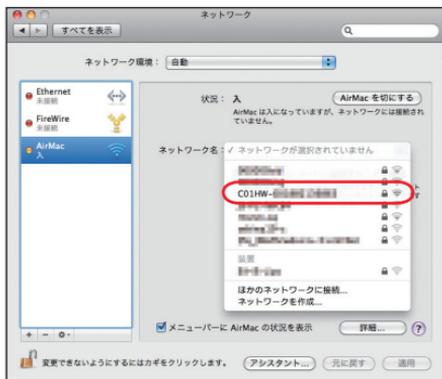


説明

「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、AirMac を入にしたとき、「すべての優先するネットワークを利用できません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルをクリックして「ネットワーク」の画面に戻ってください。

4. 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID」(C01HW-XXXXXXXXXXXX)が表示されている項目を選択します。

- 「SSID」については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5. WEP キーを「パスワード」欄に正しく入力し、「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付け、「OK」をクリックします。

- WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。



6. 「ネットワーク名」が本製品の「SSID」(C01HW-XXXXXXXXXXXX)になっていることを確認し、「適用」をクリックします。

2 無線 LAN で接続する

インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）

1. CONNECT ボタンを押します。
ディスプレイに接続状態を示すアニメーションが表示されます。接続に成功すると、ディスプレイに  が表示されます。
2. 接続を切断するには、CONNECT ボタンを押します。

説明

- CO1HW 設定ツール画面から接続／切断の操作を行うこともできます。詳しくは、82 ページの「インターネットの接続／切断をする（接続）」を参照してください。
- お買い上げ時はインターネット接続モードが「オート」に設定されています。「マニュアル」に設定するには、CONNECT ボタンを約 5 秒押すか、CO1HW 設定ツール画面から「マニュアル」を選択してください。詳細は 89 ページの「接続モード設定」を参照してください。
- 接続先 APN の選択は、CO1HW 設定ツール画面から行います。89 ページの「接続モード設定」を参照してください。本体のみの操作では、APN を切り替えることはできません。

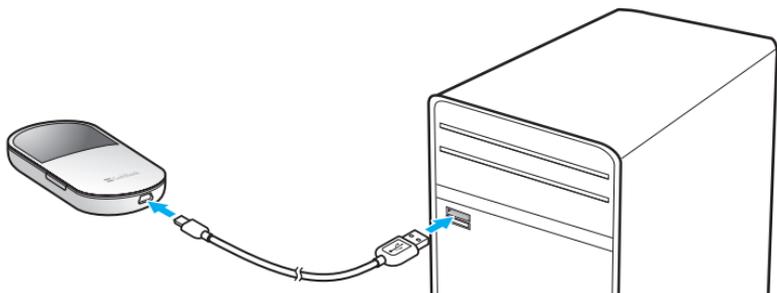
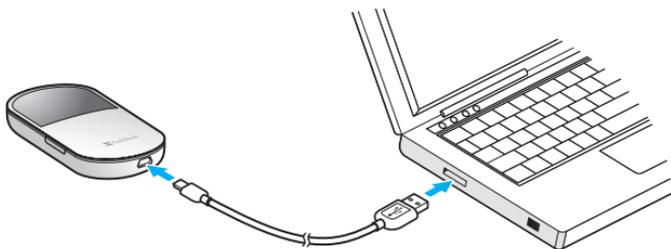
3 USBケーブルで接続する (Windowsパソコンの場合)

Windows パソコンに本製品を接続する	60
SoftBank C01HW ドライバをインストールする	61
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)	64
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)	65
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)	66
インターネットに接続する	67
Windows パソコンから本製品を取り外す	67
SoftBank C01HW ドライバをアンインストールする	69

3 USB ケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

Windows パソコンに本製品を接続する

1. USIM カードを取り付けた本製品の USB コネクタに USB ケーブルを接続します。
2. USB ケーブルのもう一方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。
パソコンがデータ通信カード (本製品) を認識します。(パソコンが本製品を認識するまで約 45 秒かかります。)



本製品を初めて接続したときは、このあと SoftBank CO1HW ドライバのインストールを行います。61 ページの「SoftBank CO1HW ドライバをインストールする」を参照してください。

注意

本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ (サスペンド / レジューム)、または休止 (ハイバネーション) を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

SoftBank CO1HW ドライバをインストールする

画面表示や手順は Windows Vista を例としています。

注意

- ・ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。
- ・ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

1. パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
2. 本製品をパソコンに接続します。

説明

本製品には、あらかじめデバイスドライバが保存されています。初めてお使いの場合、最初に USB 大容量記憶デバイスがインストールされ (本製品をパソコンに接続後約 45 秒かかります)、その後 SoftBank CO1HW ドライバのインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバがインストールされます。

3. 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exe の実行」をクリックします。
Windows XP をお使いの場合は、「自動再生」の画面は表示されません。



4. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。
 - ・ Windows 7 をお使いの場合は、「はい」をクリックします。インストーラーが自動的に起動し、「Installer Language」の画面が表示されます。

説明

インストーラーが自動的に起動しない場合は、64、65、66 ページを参照してください。

3 USB ケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

5. 「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



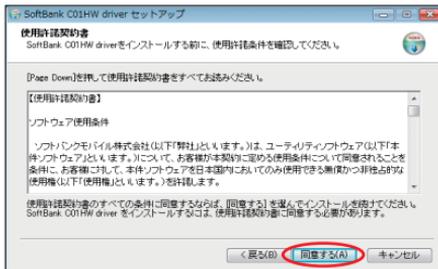
「SoftBank C01HW driver セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。

6. 「次へ」をクリックします。



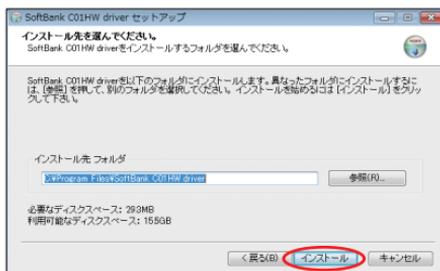
「使用許諾契約書」の画面が表示されます。

7. 「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。

8. インストール先 フォルダを指定し、「インストール」をクリックします。



「インストール」をクリックすると、インストールが始まります。

9. 次の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



「完了」をクリックすると再起動します。

デスクトップに SoftBank C01HW Setting Tool のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

注意 パソコンを再起動しないとインストールが完了しません。必ず再起動してください。

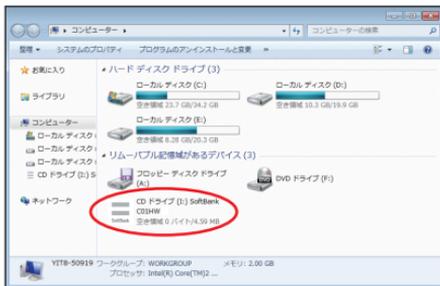
3 USBケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピューター」をクリックします。
2. 「SoftBank CO1HW」をダブルクリックします。



64

3. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
4. 言語を選択し「OK」をクリックします。



「SoftBank CO1HW driver セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。62～63 ページの手順6～9にしたがって操作してください。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピュータ」をクリックします。
2. 「SoftBank CO1HW」をダブルクリックします。



3. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。
4. 言語を選択し「OK」をクリックします。



「SoftBank CO1HW driver セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。62～63 ページの手順 **6**～**9** にしたがって操作してください。

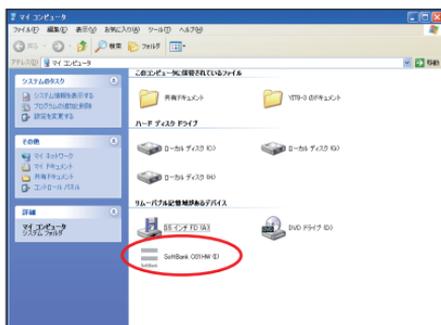
3 USBケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「マイ コンピュータ」をクリックします。
2. 「SoftBank CO1HW」をダブルクリックします。



3. 言語を選択し「OK」をクリックします。



「SoftBank CO1HW driver セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。62～63 ページの手順6～9にしたがって操作してください。

インターネットに接続する

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり  が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

説明

- CO1HW 設定ツール画面から接続／切断の操作を行うこともできます。詳しくは、82 ページの「インターネットの接続／切断をする（接続）」を参照してください。
- インターネット接続モードを「マニュアル」に変更するには、CONNECT ボタンを約 5 秒押しするか、CO1HW 設定ツール画面から「マニュアル」を選択してください。詳細は 89 ページの「接続モード設定」を参照してください。
- 接続先 APN の選択は、CO1HW 設定ツール画面から行います。89 ページの「接続モード設定」を参照してください。本体のみの操作では、APN を切り替えることはできません。

Windows パソコンから本製品を取り外す

注意

データ通信中は本製品を取り外さないでください。

Windows 7 をお使いの場合は、データ通信が終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

説明

- microSD カードが取り付けられている場合は、タスクトレイの  をクリックし、「リムーバブル ディスクの取り出し」をクリックします。安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外してください。



3 USBケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

Windows Vista および Windows XP をお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。次の操作を参照して取り外してください。

1. タスクトレイの  をダブルクリックします。
 - Windows XP をお使いの場合は、タスクトレイの  をダブルクリックしてください。「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。
2. 「USB 大容量記憶装置」を選択して、「停止」をクリックします。



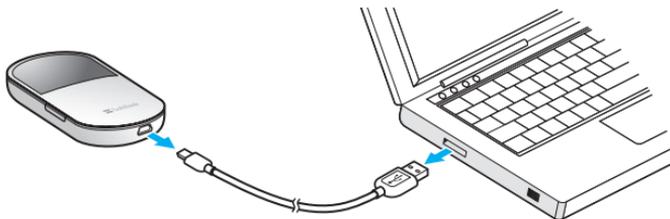
「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。

3. デバイスがパソコンから安全に取り外し可能なことを確認して、「OK」をクリックします。



「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻ります。

4. 「HUAWEI Mobile Connect-3G Network card」についても手順 2～3 の操作を行います。
5. 本製品が安全に取り外し可能なことが表示されたら、パソコンから USB ケーブルを取り外します。
6. 本製品から USB ケーブルを取り外します。



SoftBank C01HW ドライバをアンインストールする

画面表示や手順は Windows Vista を例としています。

1. 「スタート」→「コントロール パネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。
 - Windows XP の場合は、「スタート」→「コントロール パネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択します。
2. 「SoftBank C01HW driver」を選択して、「アンインストールと変更」をクリックします。
 - Windows XP の場合は、「SoftBank C01HW driver」を選択して、「変更と削除」をクリックします。



3. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「続行」をクリックします。
 - Windows 7 をお使いの場合は、「はい」をクリックします。

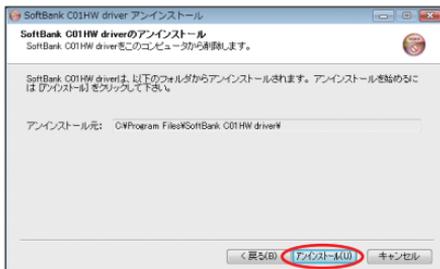
「SoftBank C01HW driver アンインストール ウィザードへようこそ」の画面が表示されます。

4. 「次へ」をクリックします。



3 USB ケーブルで接続する (Windows パソコンの場合)

5. 「アンインストール」をクリックして実行します。



アンインストール完了後、「SoftBank C01HW driver アンインストール ウィザードは完了しました。」の画面が表示されます。

6. 「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。



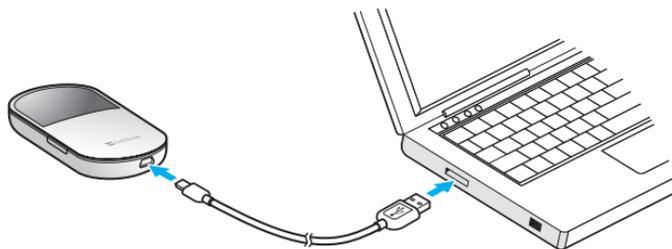
4 USBケーブルで接続する（Macの場合）

Mac に本製品を接続する	72
SoftBank C01HW ドライバをインストールする	73
インターネットに接続する	75
Mac から本製品を取り外す	76
SoftBank C01HW ドライバをアンインストールする	77

4 USB ケーブルで接続する (Mac の場合)

Mac に本製品を接続する

1. USIM カードを取り付けた本製品の USB コネクタに USB ケーブルを接続します。
2. USB ケーブルのもう一方のコネクタを Mac の USB ポートに接続します。
Mac がデータ通信カード (本製品) を認識します。(Mac が本製品を認識するまで約 45 秒かかります。)



「SoftBank CO1HW」フォルダが自動的に表示されると、本製品の接続完了となります。本製品を初めて接続したときは、このあと SoftBank CO1HW ドライバのインストールを行います。73 ページの「SoftBank CO1HW ドライバをインストールする」を参照してください。

注意

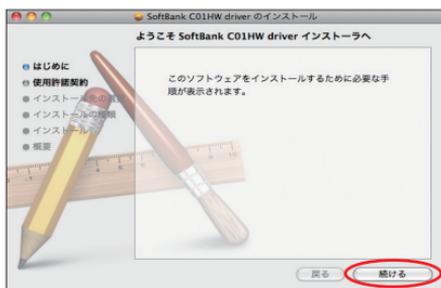
本製品を Mac に取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、Mac を起動する前に本製品を取り外してください。

SoftBank CO1HW ドライバをインストールする

画面表示や手順は Mac OS X 10.6 を例としています。

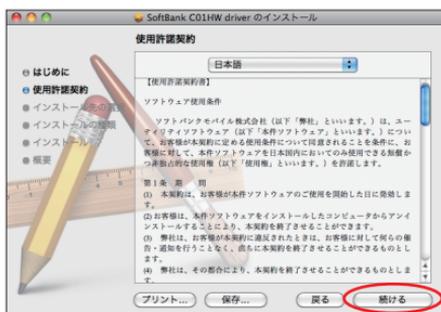
注意 インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。

1. Mac の電源を入れ、OS を起動します。
2. 本製品を Mac に接続します。
デスクトップに  (ショートカットアイコン) が表示され、「SoftBank CO1HW」フォルダが自動的に開きます。
3. 「SoftBank CO1HW driver」をダブルクリックします。
インストール画面が表示されます。
4. 「続ける」をクリックします。



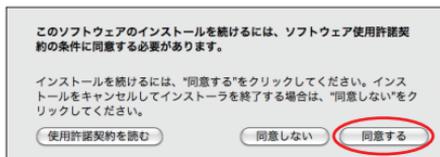
「使用許諾契約」の画面が表示されます。

5. 「続ける」をクリックします。



4 USB ケーブルで接続する (Mac の場合)

6. 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。

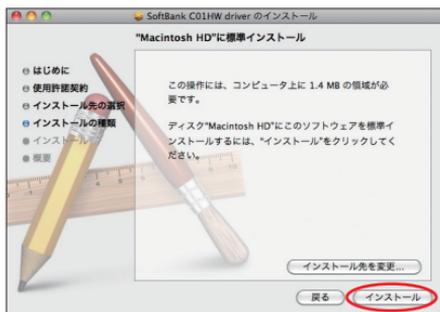


- ・ 「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックしてください。

「Macintosh HD」に標準インストール」の画面が表示されます。

説明 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

7. 「インストール」をクリックします。



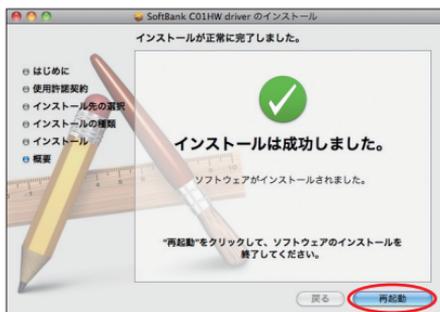
認証画面が表示されます。

8. お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



「OK」をクリックすると、インストールが始まります。

9. 次の画面が表示されたら、「再起動」をクリックします。



Mac が再起動したら、インストールが完了です。

インターネットに接続する

1. 本製品の電源ボタンを約 2 秒押しして電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり **WiFi** が表示されます。また、インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合は、接続状態を示すアニメーションが表示され、接続に成功すると  が表示されます。

- お買い上げ時はインターネット接続モード（89 ページ）が「オート」に設定されています。画面左下に **M** が表示されている場合は、58 ページの「インターネットに接続する（インターネット接続モードが「マニュアル」の場合）」を参照してください。

説明

- CO1HW 設定ツール画面から接続/切断の操作を行うこともできます。詳しくは、82 ページの「インターネットの接続/切断をする（接続）」を参照してください。
- インターネット接続モードを「マニュアル」に変更するには、CONNECT ボタンを約 5 秒押しするか、CO1HW 設定ツール画面から「マニュアル」を選択してください。詳細は 89 ページの「接続モード設定」を参照してください。
- 接続先 APN の選択は、CO1HW 設定ツール画面から行います。89 ページの「接続モード設定」を参照してください。本体のみの操作では、APN を切り替えることはできません。

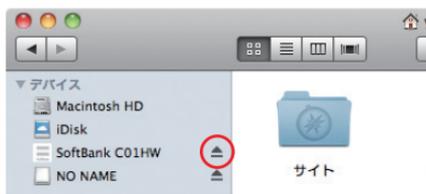
4 USB ケーブルで接続する (Mac の場合)

Mac から本製品を取り外す

本製品を Mac から取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

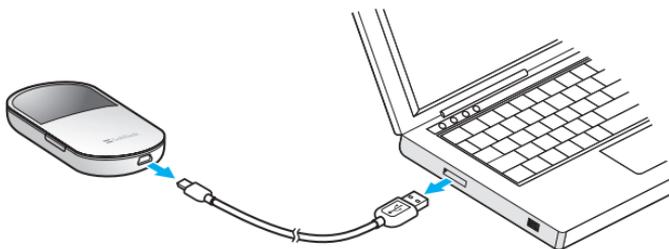
注意 データ通信中は本製品を取り外さないでください。

1.  をクリックして、Finder の画面を表示させます。
2. 「SoftBank C01HW」の取り出しアイコン () をクリックします。
 - デスクトップの「SoftBank C01HW」アイコンをゴミ箱へドラッグしても取り出せます。



注意 microSD カードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン () をクリックしてから「SoftBank C01HW」の取り出しアイコン () をクリックして取り出してください。

3. Mac から USB ケーブルを取り外します。
4. 本製品から USB ケーブルを取り外します。



SoftBank C01HW ドライバをアンインストールする

1.  をクリックして、Finder の画面を表示させます。
2. 以下のファイルを削除してください。

Macintosh HD/ ライブラリ /

Receipts/HWportDetect_driver.pkg (Mac OS X 10.5 のみ)

Receipts/MobileConnectDriver.pkg (Mac OS X 10.5 のみ)

StartupItems/HWportDetect_driver フォルダ

Modem Scripts/HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem

Macintosh HD/ システム / ライブラリ /

Extensions.mkext (Mac OS X 10.5 のみ)

Extensions/HuaweiDataCardDriver.kext

Extensions/USBExpressCardCantWake_Huawei.kext

Modem Scripts/HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem

Modem Scripts/HUAWEI Mobile.ccl フォルダ (Mac OS X 10.5 のみ)

3. 上記の通り、ドライバとスクリプトを削除した後、Mac を再起動します。

説明

「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

5 各種機能を設定する

CO1HW設定ツールについて.....	79
CO1HW設定ツールを起動する.....	79
CO1HW設定ツール画面について.....	81
インターネットの接続／切断をする（接続）.....	82
インターネットや無線LANの情報を確認する（基本情報）.....	83
各種機能の詳細設定をする（設定）.....	84
3G設定.....	85
無線LAN設定.....	92
セキュリティに関する機能の設定をする（ファイアウォール設定）.....	98
システム設定.....	110
サポート情報を確認する（ヘルプ）.....	113

CO1HW 設定ツールについて

本製品に USB ケーブルまたは無線 LAN で接続したパソコンから、Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

注意

- 無線 LAN で接続したパソコンから、CO1HW 設定ツールで「DHCP 設定」や「無線 LAN 設定」の設定内容を変更すると、無線 LAN の接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンの設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- CO1HW 設定ツールを同時に複数のパソコンで表示／設定することはできません。

説明

CO1HW 設定ツールは、以下の Web ブラウザに対応しています。

Windows : Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8

Mac OS X : Safari 3, 4

CO1HW 設定ツールを起動する

1. パソコンを起動し、本製品と USB ケーブルまたは無線 LAN で接続します。
2. Windows パソコンの場合は、デスクトップ上にある  (SoftBank CO1HW Setting Tool) アイコンをダブルクリックします。

Mac の場合は、「SoftBank CO1HW」フォルダ内にある  (SoftBank CO1HW Setting Tool) アイコンをダブルクリックします。

「ログイン」画面が表示されます。

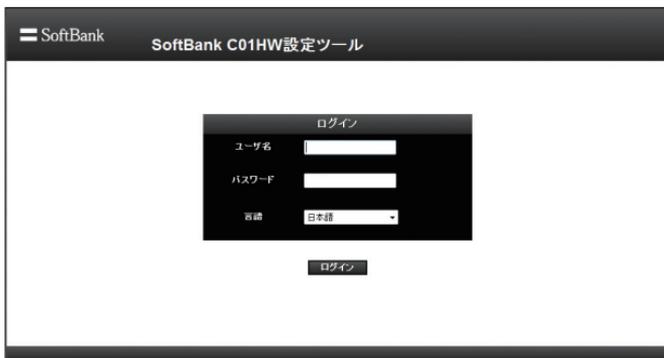
注意

本製品のプライベート IP アドレスを変更していると、 (SoftBank CO1HW Setting Tool) アイコンをダブルクリックしても「ログイン」の画面が表示されません。その場合は、Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http:// (本製品のプライベート IP アドレス) /」と入力して、CO1HW 設定ツールを起動してください。

本製品のお買い上げ時のプライベート IP アドレスは、「192.168.1.1」に設定されています。

5 各種機能を設定する

3. ユーザ名「admin」とパスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
 - お買い上げ時、パスワードには WEP キーが設定されています。WEP キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



「ご利用される USIM カードをよくご確認ください。」という画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。
C01HW 設定ツール画面が表示されます。

注意

- セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、110 ページの「ログインパスワード変更」を参照してください。
- C01HW 設定ツールの操作が 5 分間ない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

CO1HW 設定ツール画面について



① メニューリスト

メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。

② 設定ページ

各機能の設定／情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。

③ ログアウト

クリックして CO1HW 設定ツールからログアウトします。

④ USIM カードアイコン

- ・ ● (緑)：有効な USIM カードが取り付けられています。
- ・ ● (赤)：USIM カードが取り付けられていません。または USIM カードが無効になっています。

⑤ WAN アイコン

- ・ ● (緑)：インターネット接続中
- ・ ● (赤)：インターネット未接続

⑥ SIG アイコン

現在の受信レベルを表示します。

5 各種機能を設定する

インターネットの接続／切断をする（接続）

インターネットへの接続／切断を C01HW 設定ツール画面から操作できます。

1. メニューリストから「接続」をクリックします。
2. インターネットに接続するには、「接続」ボタンをクリックします。



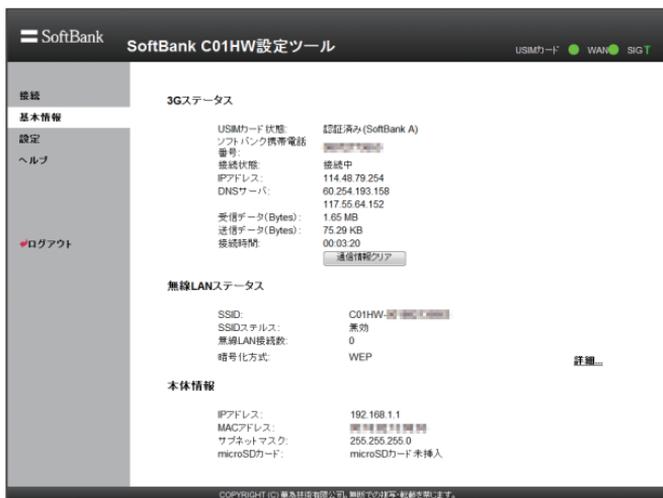
3. 切断するときは、「切断」ボタンをクリックします。

注意

- インターネット接続モードが「オート」に設定されているときは、「接続」／「切断」ボタンは表示されません。
- PIN コード操作が有効になっている状態で C01HW 設定ツールにログインすると、「PIN 認証」画面が表示されます。正しい PIN コードを入力し「適用」をクリックしてください。お買い上げ時の PIN コードは、「9999」に設定されています。

インターネットや無線 LAN の情報を確認する (基本情報)

1. メニューリストから「基本情報」をクリックします。
インターネット (3G ステータス) と無線 LAN (無線 LAN ステータス)、本体 (本体情報) についての情報が表示されます。
画面右側の「詳細 ...」をクリックすると、無線 LAN の詳細な情報が表示されます。



注意

- 表示される受信データ／送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- 無線 LAN 接続の受信データ / 送信データ量および接続時間はカウントされません。

説明

「通信情報クリア」ボタンをクリックすると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。

5 各種機能を設定する

各種機能の詳細設定をする（設定）

1. メニューリストから「設定」をクリックします。
アイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

- **3G 設定**
インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(85 ページ)
- **無線 LAN 設定**
無線 LAN 機能に関する詳細機能を設定します。(92 ページ)
- **ファイアウォール設定**
ファイアウォールに関する詳細設定を行います。(98 ページ)
- **システム設定**
システムに関する詳細機能を設定します。(110 ページ)

3G 設定

インターネットに接続するためのプロファイルなどの設定変更や新規作成ができます。

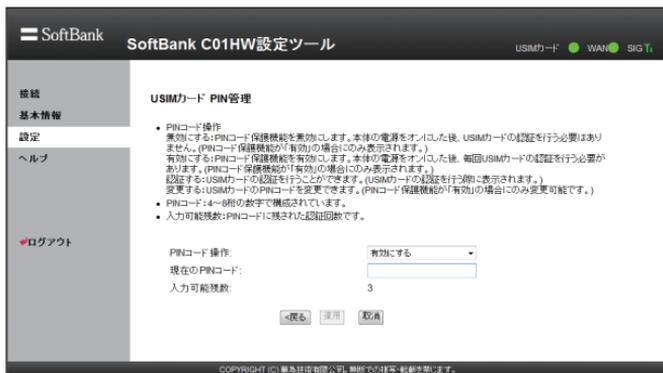
1. 「設定」のアイコンメニューから  (3G 設定) をクリックします。
「3G 設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

USIM カード PIN 管理

PIN (Personal Identification Number) とは、USIM カードが不正に利用されることを防ぐために使われるパスワードです。PIN 認証の有効／無効の設定、PIN コードの認証や変更などを行うことができます。



5 各種機能を設定する

- **有効／無効にする場合**
 1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
 2. 「適用」をクリックします。
- **認証を行う場合**
 1. 「現在の PIN コード」に正しい PIN コードを入力します。
 2. 「適用」をクリックします。
- **変更する場合（有効のとき）**
 1. 「PIN コード操作」から「変更する」を選択します。
 2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PIN コード操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、 認証する、変更する	有効にする
現在の PIN コード	現在設定されている PIN コードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)※
新しい PIN コード	PIN コードを変更する場合に、新しい PIN コードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
新しい PIN コードの確認	確認のため、新しい PIN コードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)
PUK コード	PIN ロック時に表示されます。 PIN ロック解除コード (PUK コード)を入力します。	8桁の数字	(なし)

※：お買い上げ時の USIM カードの PIN コードは、「9999」に設定されています。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明

- PIN コード操作を有効に設定すると、本製品の電源を入れたときに、正しい PIN コードを入力する必要があります。PIN コード入力は CO1HW 設定ツールが表示できるパソコンでのみ可能なため、パソコン以外の無線 LAN 端末のみで使用する場合には、PIN コード操作を無効に設定してください。
- PIN コード操作が有効になっている状態で CO1HW 設定ツールにログインすると、「PIN 認証」画面が表示されます。正しい PIN コードを入力し「適用」をクリックしてください。
- PIN コード入力を 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になり、PIN ロックを解除するには、PIN ロック解除コードの入力が必要です。PIN ロック解除コード (PUK コード) については、お問い合わせ先 (129 ページ) までお問い合わせください。また、PIN ロック解除コード (PUK コード) を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先 (129 ページ) までご連絡ください。

周波数選択設定

ネットワークを照会するときを選択される周波数を指定します。



1. 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、 WCDMA1700、 WCDMA2100	自動

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意 インターネット接続中は変更できません。

5 各種機能を設定する



ネットワーク検索設定

接続できるネットワークを検索する方法を設定します。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	登録モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択したときに、「適用」ボタンのクリック後に表示されます。 利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意 インターネット接続中は変更できません。

接続モード設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定ができます。



1. 「プロファイルリスト」から、デフォルトへ設定するプロファイルを選択します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大 15 件※	Data Plan A (TEIGAKU)
インターネット接続モード	接続方法を選択します。	マニュアル、オート	オート
切断時間 (分)	一定時間データの送受信がなかった場合に、インターネットが自動的に切断されるまでの時間を設定します。	5、10、15、30、60	10
MTU (Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400 ~ 1500	1500

※：お買い上げ時、本製品には以下の 2 つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除／編集できません。

- ・ Data Plan A (TEIGAKU)：「データ定額プラン」をご利用の場合に選択します。
- ・ Data Plan B (JURYO)：「データ従量プラン」をご利用の場合に選択します。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

5 各種機能を設定する

注意

- インターネット接続中にインターネット接続モードの設定を変更すると、接続が切断されます。「オート」に変更した場合は、自動的にインターネットに接続します。「マニュアル」に変更した場合は、必要に応じて CONNECT ボタンを押してインターネットに接続してください。
- インターネット接続モードが「オート」に設定されている場合、本製品に電源が入っている間は自動的に常時インターネット接続を行います。接続メニュー（82 ページ）や CONNECT ボタン（26 ページ）によるインターネットの接続/切断はできません。「オート」を解除するには、CONNECT ボタンを約 5 秒押すか、インターネット接続モードを「マニュアル」に設定してください。
- インターネット接続モードを「オート」に設定しているときは、通信コストが割高になることがありますのでご注意ください。また、ローミングサービスご利用時は、「マニュアル」に設定してお使いになるようお勧めします。



プロファイル設定

プロファイル（接続設定）を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている 2 つのプロファイル（Data Plan A（TEIGAKU）、Data Plan B（JURYO））以外に、最大 13 件までプロファイルを追加することができます。

The screenshot shows the 'SoftBank C01HW設定ツール' (SoftBank C01HW Setting Tool) interface. The left sidebar has '接続' (Connection) selected, with sub-items '基本情報' (Basic Information), '設定' (Settings), 'ヘルプ' (Help), and 'ログアウト' (Logout). The main area is titled 'プロファイル設定' (Profile Settings) and contains the following information:

- プロファイルリスト:** Data Plan A (TEIGAKU) (D) (dropdown menu)
- プロファイル名:** Data Plan A (TEIGAKU) (D) (text field)
- 接続番号:** 99**** (text field)
- ユーザ名:** 011 (text field)
- パスワード:** 111 (text field)
- 認証方式:** PAP (dropdown menu)
- APN:** embb.ne.jp (text field)
- IPアドレス:** (text field)

Additional notes and options are provided:

- プロファイルリスト:編集するプロファイルを選択します。
- プロファイル名:プロファイルの名称を設定します。
- 接続番号:ユーザ名・パスワード:これらの情報はお客様が契約しているインターネットサービスプロバイダ(ISP)にご確認ください。
- 認証方式:この情報はお客様が契約しているインターネットサービスプロバイダ(ISP)にご確認ください。PAPはパスワードが暗号化されない認証方式です。CHAP:パスワードが暗号化される認証方式です。
- ISPから設定IPアドレスまたはアクセスポイント名が提供される場合は「スタティック」を選択します。提供されない場合は「ダイナミック」を選択すると自動的にこれらのパラメーターが取得されます。

At the bottom, there are buttons for '<戻る' (Back), '保存' (Save), '削除' (Delete), and '取消' (Cancel). A copyright notice is visible at the very bottom: 'COPYRIGHT (C) 株式会社ソフトバンク. 権利での複製・転載を禁じます。'

<例>既存のプロファイルを編集する場合

1. 「プロファイルリスト」から編集するプロファイルを選択します。

● 新規作成する場合

「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力して、手順 2 以降を行います。

● 削除する場合

「プロファイルリスト」から削除する接続設定を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	編集/削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大 13 件* 1	Data Plan A (TEIGAKU)
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」 「_」 「:」 「-」 「@」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 は除く)	Data Plan A (TEIGAKU)
接続番号	インターネット接続先の番号です。	—	*99***1#* 2
ユーザ名	ユーザ名を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」 「_」 「:」 「-」 「@」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 は除く)	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」 「_」 「:」 「-」 「@」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 は除く)	em
認証方式	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APN を指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
	APN を設定します。	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」 「_」 「:」 「-」 「@」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 「\$」 「%」 「&」 「^」 「~」 「!」 「#」 は除く)	emb.ne.jp
IP アドレス	IP アドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	本製品のグローバル IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)

* 1 : お買い上げ時、本製品には以下の 2 つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除/編集できません。

- ・ Data Plan A (TEIGAKU) : 「データ定額プラン」をご利用の場合に選択します。
- ・ Data Plan B (JURYO) : 「データ従量プラン」をご利用の場合に選択します。

* 2 : 変更できません。

3. 設定が完了したら「保存」ボタンをクリックします。

5 各種機能を設定する

無線 LAN 設定

無線 LAN 機能の各種設定ができます。

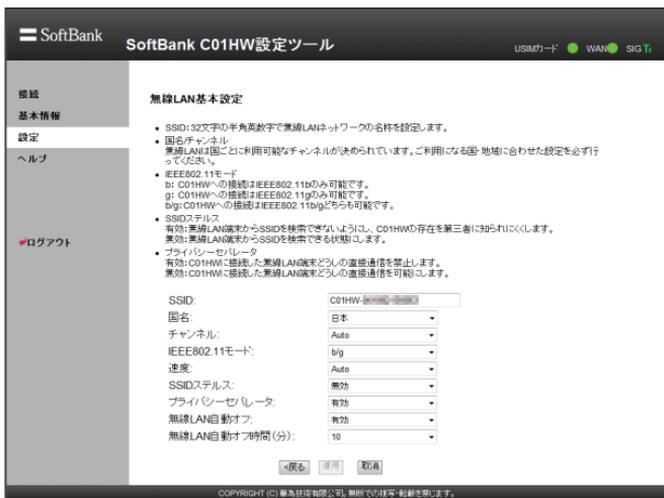
1. 「設定」のアイコンメニューから （無線 LAN 設定）をクリックします。「無線 LAN 設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

無線 LAN 基本設定

無線 LAN の基本的な機能を設定できます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大 32 文字までの半角英数字、「-」、「_」、「(半角スペース)」	※ 1
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11 モード	無線 LAN 機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g	b/g
速度	無線 LAN の通信速度を設定します。	Auto、1、2、5.5、6、9、11、12、18、24、36、48、54	Auto
SSID ステルス※ 2	SSID が表示されないように設定します。	有効、無効	無効
プライバシーバレータ	無線 LAN 端末どうしの通信を禁止するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
無線 LAN 自動オフ	無線 LAN 端末が接続されていない状態で、無線 LAN 接続を自動的にオフするかどうかを設定します。	有効、無効	有効
無線 LAN 自動オフ時間 (分)	無線 LAN 自動オフが「有効」の場合に、自動オフするまでの時間を設定します。	5、10、20	10

※ 1 : お買い上げ時の SSID については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

※ 2 : 「有効」に設定すると、WPS 機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

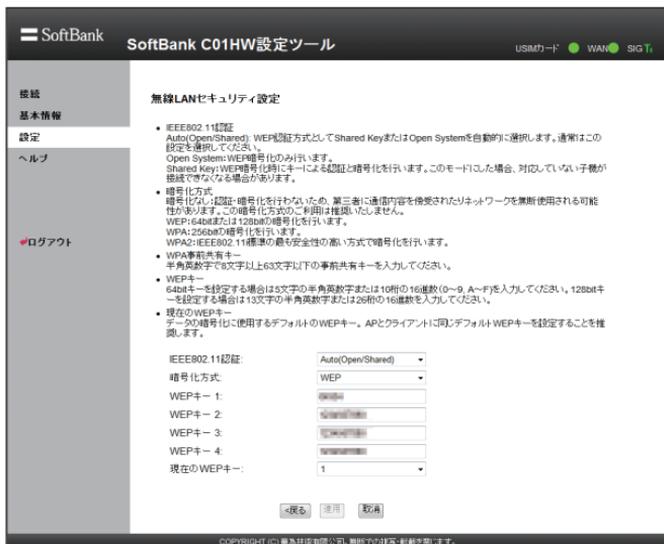
注意

- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更してください。
- 無線 LAN に許容される通信速度やチャンネルなどの設定値は、国によって異なります。本製品を日本国外でお使いになる場合には、正しい国名を設定して、各国の通信事情に十分注意してご利用ください。

5 各種機能を設定する

無線 LAN セキュリティ設定

無線 LAN のセキュリティ機能を設定できます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。 「Auto (Open/Shared)」を選択すると WEP 認証方式として Open System または Shared Key を自動的に選択します。	Auto (Open/Shared)、Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	Auto (Open/Shared)
暗号化方式	暗号化モードを選択します。	暗号化なし、WEP	WEP
WEP キー 1 ~ 4	「IEEE802.11 認証」で「Auto (Open/Shared)」、「Open System」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。 WEP キーを設定します。	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号 (「[」 「」 「:」 「;」 「¥」 「\」 は除く) または 10 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F) 128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号 (「[」 「」 「:」 「;」 「¥」 「\」 は除く) または 26 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F)	WEP キー (WEP キー 1 のみ) **

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在の WEP キー	「IEEE802.11 認証」で「Auto(Open/Shared)」、「Open System」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。 デフォルトの WEP キーを設定します。	1 ~ 4	1
WPA 暗号化方式	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、 AES + TKIP	AES
WPA 事前共有キー	「IEEE802.11 認証」で「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 使用する WPA 事前共有キーを指定します。	8 文字以上、最大 63 文字までの半角英数字と半角記号（「,」「.」「:」「;」「¥」「\」は除く） または 64 桁の 16 進数（0 ~ 9、A ~ F）	※

※：お買い上げ時の設定については、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線 LAN 端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるためには、WEP よりも WPA/WPA2 の認証方式で設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- WPA/WPA2 のキー更新頻度は 6000 秒に固定されており、変更することはできません。

5 各種機能を設定する

WPS 設定

WPS 用の PIN コードが指定された WPS 対応機器を接続する場合に、指定されている PIN コードを設定します。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS 対応機器に指定されている PIN コードを設定します。	4桁または8桁の半角数字	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明

WPS を実行するには無線 LAN がオンになっている必要があります。無線 LAN がオンになっていることをご確認のうえ、WPS 設定を行ってください。WPS PIN を設定すると、自動的に本製品の WPS 機能がオンになります。約 2 分以内に、WPS 対応機器で WPS 機能の接続操作を行ってください。



MAC アドレスフィルタリング設定

無線 LAN 端末の MAC アドレスを登録して無線 LAN 接続の許可／禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MAC アドレスフィルタリングモード	MAC アドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否	無効
MAC アドレス	接続を許可、または禁止する無線 LAN 端末の MAC アドレスを 10 個まで設定できます。	00～FF の 6 組の番号	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

注意

- これらの設定を変更すると、無線 LAN で接続できなくなることがあります。その場合には、無線 LAN 端末の MAC アドレスを確認し、正しく設定し直してください。
- これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線 LAN 端末は、WPS 機能を利用して接続できなくなります。

5 各種機能を設定する

セキュリティに関する機能の設定をする（ファイアウォール設定）

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （ファイアウォール設定）をクリックします。「ファイアウォール設定」アイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。



ファイアウォール有効／無効

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールを有効にする	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IP アドレスフィルタを有効にする	IP アドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
WAN ポート PING 応答を無効にする	WAN 側からの Ping に応答するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

説明

ファイアウォールを有効に設定すると、外部からの LAN 側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。

5 各種機能を設定する



DHCP 設定

LAN 内の端末に IP アドレスを割り当てる機能を設定します。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IP アドレス	本製品のプライベート IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	255.255.255.0
DHCP サーバ	DHCP 機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最小の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100
終了 IP アドレス	無線 LAN 端末に割り当てる最大の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.200
DHCP リースタイム (秒)	IP アドレスのリースタイムを設定します。	60 ~ 86400	86400
DNS 設定	DNS サーバアドレスを DHCP 機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリ DNS	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
セカンダリ DNS	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)

2. 設定が完了したら、「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

3. 「OK」をクリックします。

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。約 60 秒後に再起動が完了します。

- 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

注意

- 「IP アドレス」と「開始 IP アドレス」、「終了 IP アドレス」には、同じサブネットワーク内の IP アドレスを指定してください。
- 「終了 IP アドレス」には、「開始 IP アドレス」より大きい IP アドレスを指定してください。
- これらの設定を変更すると、CO1HW 設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、パソコンを再起動したあと、正しい IP アドレスを指定して CO1HW 設定ツールを起動し直してください。
- 「IP アドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「IP アドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ 設定」の設定変更が必要になる場合があります。

5 各種機能を設定する



IP アドレスフィルタリング設定

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大 16 件まで登録できます。

注意 この機能を利用するには、「ファイアウォール有効 / 無効」の「IP アドレスフィルタを有効にする」をオンに設定しておく必要があります。(99 ページ)

説明 サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。本製品には、意図しない情報漏えいを防ぐためあらかじめ 9 つのフィルタ条件が設定されています。

LAN側IPアドレス	LANポート番号	WAN側IPアドレス	WANポート番号	プロトコル	ステータス	操作
192.168.1.*	1.65535	****	135-139	Both	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	445	Both	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	2049	Both	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	1243	TCP	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	12345	TCP	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	27374	TCP	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	31785	TCP	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	31789	TCP	有効	設定 削除
192.168.1.*	1.65535	****	31791	UDP	有効	設定 削除

● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	※ 1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	※ 1
LAN 側 IP アドレス	ルールを適用する LAN 側(送信元) 端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」 ※ 2	※ 1

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LAN ポート番号	ルールを適用する LAN 側 (送信元) ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 1
WAN 側 IP アドレス	ルールを適用する WAN 側 (送信先) 端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」※ 2	※ 1
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側 (送信先) ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※ 3
方向	ルールを適用するパケットの送信方向です。	OUT	OUT※ 3

※ 1 : お買い上げ時、本製品には 9 つのフィルタ条件が設定されています。124 ページの※ 4 を参照してください。

※ 2 : 「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. *.*.*
2. 10.*.*
3. 10.10.*
4. 10.10.10.*

LAN 側 IP アドレスの場合は、同じサブネット内の IP アドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN 側 IP アドレスは「192.168.1.*」となります。DHCP 設定の IP アドレスを「192.168.1.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN 側 IP アドレスは「192.168.*.*」となります。

※ 3 : 変更できません。

2. 「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

- ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている (編集) アイコンをクリックします。

設定内容が設定画面に読み込まれます。

2. 設定を変更し、「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

- ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

5 各種機能を設定する

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
・ 必要に応じて手順 1～2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。



ポートマッピング設定

インターネットから LAN 内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバや FTP を公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージングソフトなどを使用する場合に設定します。最大 16 件まで登録できます。

注意

この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります。(100 ページ)

説明

セキュリティ対策等でポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。



The screenshot shows the 'SoftBank C01HW設定ツール' (SoftBank C01HW Setting Tool) interface. The main section is titled 'ポートマッピング設定' (Port Mapping Setting). It contains a list of instructions for setting up port mapping, including details about LAN IP addresses and port ranges (41-65535). Below the instructions are input fields for 'プロトコル' (Both), 'サービス名' (Service Name), 'LAN側IPアドレス' (LAN Side IP Address), 'ステータス' (None), 'WAN側ポート番号' (WAN Side Port Number), and 'LAN側ポート番号' (LAN Side Port Number). There are buttons for '<戻る' (Back), '追加更新' (Add/Update), '適用' (Apply), and '取消' (Cancel). At the bottom, there is a table with columns for 'サービス名', 'WAN側ポート番号', 'LAN側IPアドレス', 'LAN側ポート番号', 'プロトコル', 'ステータス', and '操作'.

● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます。	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (「] 」「] 」「] 」「] 」は除く)	(なし)
WAN ポート番号	ルールを適用する WAN 側 (送信元) ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
LAN 側 IP アドレス	サーバとして公開する LAN 側端末の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
LAN ポート番号	サーバとして公開する LAN 側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。ポート番号を変換する必要がない場合は、「WAN ポート番号」と同じ値を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
サービス選択 [※]	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

※：一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

2. 「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 **1** ~ **2** を繰り返します。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている (編集) アイコンをクリックします。

設定内容が設定画面に読み込まれます。

2. 設定を変更し、「追加 / 更新」ボタンをクリックします。

・ 必要に応じて手順 **1** ~ **2** を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

5 各種機能を設定する

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
・ 必要に応じて手順 1～2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

特定アプリケーション設定

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようになります。最大 16 件まで登録できます。

説明

アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。



The screenshot shows the 'SoftBank C01HW設定ツール' (SoftBank C01HW Setting Tool) interface. The main section is titled '特定アプリケーション設定' (Specific Application Settings). It contains a list of instructions in Japanese, followed by a table for setting application details. The table has four columns: 'アプリケーション名' (Application Name), 'ステータス' (Status), 'トリガーポート番号' (Trigger Port Number), and 'オープンポート番号' (Open Port Number). Each column has a corresponding input field and a dropdown menu. Below the table are buttons for '<戻る' (Back), '追加更新' (Add/Update), '適用' (Apply), and '取消' (Cancel). At the bottom, there is a '設定一覧' (Setting List) section with a table of columns: 'アプリケーション名', 'トリガープロトコル', 'トリガーポート番号', 'オープンプロトコル', 'オープンポート番号', 'ステータス', and '操作'.

● ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
アプリケーション名	ルールに任意の名前を付けます。	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (「[] [] [] [] [] []」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

設定項目	説明	設定範囲	初期値
トリガーポート番号	制御データ用のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	(なし)
トリガープロトコル	制御データに使用するプロトコルを設定します。	Both、TCP、UDP	Both
オープンポート番号	データ転送用のポート番号、またはポート番号の範囲を5つまで設定できます。	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結 [*] 複数指定する場合は「,」で連結	(なし)
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	Both

※：範囲指定する場合、開始ポート番号と終了ポート番号の差は100以下にしてください。

2. 「追加 / 更新」ボタンをクリックします。
 - ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順 1 ~ 2 を繰り返します。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている  (編集) アイコンをクリックします。
設定内容が設定画面に読み込まれます。
2. 設定を変更し、「追加 / 更新」ボタンをクリックします。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを変更できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

● 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている  (削除) アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
2. 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
 - ・ 必要に応じて手順 1 ~ 2 を繰り返し、複数のルールを削除できます。
3. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
4. 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

5 各種機能を設定する



DMZ 設定

LAN 内の特定の端末を、他の端末から隔離された DMZ ホストとして設定することができます。Web サーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

注意

- DMZ ホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- この機能では LAN 側端末を IP アドレスで指定するため、DMZ ホストになる端末には、DHCP 設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的な IP アドレスを、手動で設定する必要があります。(100 ページ)



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZ	DMZ ホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IP アドレス	DMZ ホストの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

UPnP 設定

UPnP 対応の周辺機器、AV 機器、電化製品、またはメッセージソフトなどの UPnP 対応アプリケーションを使用するときに設定します。



1. UPnP 機能の有効／無効を選択します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnP	UPnP 機能を使用するかどうかを選択します。	有効、無効	無効

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

SIP ALG 設定

SIP アプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SIP ALG を有効にする	SIP ALG 機能を有効にするかどうかを選択します。	(オン、オフ)	(オフ)
SIP ポート番号	SIP サービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。	1 ~ 65535	5060

2. 設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

5 各種機能を設定する

システム設定

C01HW 設定ツールのログインパスワードを変更したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、C01HW 設定ツール全体の設定や操作ができます。

1. 「設定」のアイコンメニューから （システム設定）をクリックします。「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。



2. 設定する機能のアイコンをクリックします。

ログインパスワード変更

C01HW 設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



1. 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、更に確認のために新しいパスワードを再入力します。
パスワードは、最大 15 文字までの半角英数字と半角記号（「,」、「!」、「:」、「;」、「¥」、「\」は除く）で設定します。
2. 「変更」ボタンをクリックします。
パスワードが変更され、「ログイン」画面に戻ります。

バックアップ & リストア

C01HW 設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



● バックアップ操作

1. 現在の設定を保存するには、「バックアップ」ボタンをクリックします。
2. 確認画面が表示されたら、「保存」をクリックします。
3. 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」をクリックします。

注意 ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

● リストア操作

1. 保存した設定内容を読み込むには、「参照」ボタンをクリックして読み込むファイルを指定し、「リストア」ボタンをクリックします。
設定内容が読み込まれ、「ログイン」画面に戻ります。
 - ・ 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

5 各種機能を設定する



工場出荷設定

設定内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。



1. 「リストア」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
2. お買い上げ時の状態に戻すには、「OK」ボタンをクリックします。
設定内容が変更され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。約 60 秒後に再起動が完了します。
 - 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

112



本体再起動

本製品を再起動することができます。



1. 「再起動」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
2. 「OK」ボタンをクリックすると、本製品が再起動され、ログイン画面に戻ります。
再起動には、約 60 秒かかります。
 - 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



※ 実際の表示とは異なる場合があります。

サポート情報を確認する（ヘルプ）

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのヘルプページより弊社公式サイトへアクセスしてください。



6 故障と思われる前に

困ったときは	115
1. 無線LAN端末を接続できない.....	115
2. インターネットへの接続に失敗した	115
3. 通信がすぐに切れる	115
4. 通信速度が遅く感じる	116
5. USBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない.....	116
6. 本製品をパソコンに接続しても、 インストーラーが自動的に起動しない.....	118
7. PINコードを忘れた／PINロック解除コードを知らない／ USIMカードが完全ロック状態である	118
8. USIMカードが認識されない.....	118
9. 本製品の設定を購入時の状態に戻したい	118
10. 管理者権限 (Administrator) で ログインしているのか判らない.....	119

まず、以下の項目をお調べください。それでも問題が解決できない場合は、お問い合わせ先(129ページ)までご相談ください。

困ったときは

1. 無線 LAN 端末を接続できない

1. 本製品と無線 LAN 端末の無線 LAN 機能がオンになっていることを確認してください。
 2. WPS 機能で接続できない場合は、無線 LAN 端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線 LAN 機能を手動で設定する必要があります。36 ページの「2. 無線 LAN で接続する」を参照してください。
 3. WPS 用の PIN コードが指定された無線 LAN 端末を接続する場合は、正しい PIN コードを設定しているか、確認してください。詳しくは、96 ページの「WPS 設定」を参照してください。
 4. 正しい WEP キーを入力しているか、確認してください。WEP キーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、94 ページの「無線 LAN セキュリティ設定」を参照して WEP キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。
 5. WPA または WPA2 の暗号化方式を設定している場合は、正しい WPA 事前共有キーを設定しているか、確認してください。WPA 事前共有キーを忘れた場合は、94 ページの「無線 LAN セキュリティ設定」を参照して WPA 事前共有キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。
- また、無線 LAN 端末によっては、WPA/WPA2 の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。

115

2. インターネットへの接続に失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- CO1HW 設定ツールを起動し、3G 設定やネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。詳しくは、85 ページの「3G 設定」を参照してください。

3. 通信がすぐに切れる

1. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
2. 本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、AC アダプタに接続するか、USB ケーブルでパソコンに接続して充電してください。充電方法については、34 ページを参照してください。
3. 本製品とパソコンなどが、無線 LAN または USB ケーブルにより正しく接続されていることを確認してください。

6 故障と思われる前に

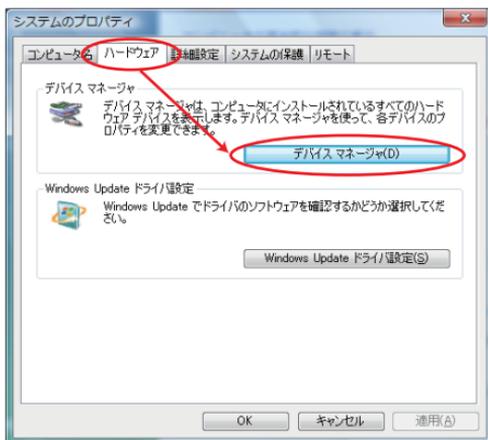
4. 本製品と無線 LAN 端末を無線 LAN で接続している場合には、本製品の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。
5. 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
6. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

4. 通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度お試しください。

5. USB ケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない

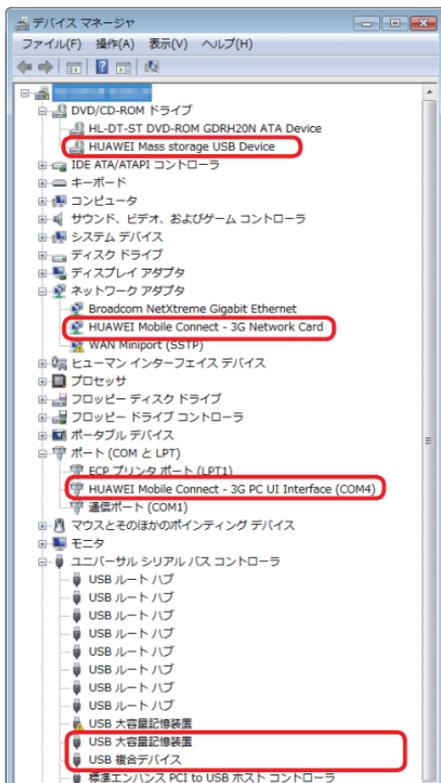
1. 本製品が USB ケーブルで正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
 2. 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- Windows Vista および Windows 7 の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。
1. 「コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら「続行」(Windows Vista の場合。Windows 7 の場合は「はい」)をクリックします。
 2. 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。



説明

Windows XP をお使いの場合、「マイ コンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。

3. 線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COM ポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- Mac の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

1. 「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックして開き、「ターミナル」をダブルクリックして起動します。
2. ターミナルウィンドウが表示されたら、「ls /dev/tty.*」を入力します。
3. 次の情報が表示されることを確認します。

```
/dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui
```

6 故障と思われる前に

6. 本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、約 45 秒お待ちください。

一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、64、65、66 ページを参照してください。

7. PIN コードを忘れた／PIN ロック解除コードを知らない／USIM カードが完全ロック状態である

お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。

8. USIM カードが認識されない

1. USIM カードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細は 29 ページの「USIM カードを取り付ける」を参照してください。
2. USIM カードが変形していないことを確認してください。
3. USIM カードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
4. USIM カード（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
5. お問い合わせ先（129 ページ）までご連絡ください。

9. 本製品の設定を購入時の状態に戻したい

- 本体のボタン操作でリセットする場合
本製品の電源が入った状態で、WiFi/WPS ボタンと CONNECT ボタンを同時に約 10 秒押します。本製品をリセットすると、すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。
・USIM カードの登録内容と microSD カードに保存した内容は、削除されません。
- CO1HW 設定ツールから本製品をリセットする場合
 1. CO1HW 設定ツールを起動します。
 2. 「設定」→「システム設定」→「工場出荷設定」の順にクリックします。
 3. 「リストア」ボタンをクリックすると、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。

10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない

- Windows 7 の場合
 1. [スタート] → [コントロール パネル] をクリックして、[コントロール パネル] 画面を表示します。
 2. [ユーザー アカウントと家族のための安全設定] をクリックして、次の画面で [ユーザー アカウント] をクリックします。
 3. 画面の右側に表示されている、現在ログインしているユーザー名とアカウントの種類を確認します。

アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。
- Windows Vista の場合
 1. [スタート] → [コントロール パネル] をクリックして、[コントロール パネル] 画面を表示します。
 2. [ユーザー アカウントと家族のための安全設定] をクリックして、次の画面で [ユーザー アカウント] をクリックします。
 3. 画面の右側に表示されている、現在ログインしているユーザー名とアカウントの種類を確認します。

アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。
- Windows XP の場合
 1. [スタート] をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
 2. 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。

・「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
 3. [スタート] → [コントロール パネル] をクリックして、[コントロール パネル] 画面を表示します。
 4. [ユーザー アカウント] をクリックします。
 5. 表示された画面の「ユーザー名」から、2. で調べたユーザー名〇〇〇を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

7 付録

主な仕様	121
CO1HW設定ツール 設定一覧	122
用語集	126
保証とアフターサービス	128

主な仕様

製品名	CO1HW
外形寸法	約 95.5mm × 48.6mm × 14.1mm
質量	約 80g (電池パックを含む)
インターフェイス	USB 2.0 High Speed (miniUSB 端子) microSD カード / microSDHC カード対応
消費電力	通信時最大: 約 2.4W 通信時一般: 約 1.5W 待機時: 約 0.04W ※使用状況により消費電力は変化します。
電源	DC 5V、650mA
電池パック	リチウムイオンポリマー、3.7V、1500mAh 連続動作時間: 約 100 時間 連続通信時間: 約 4 時間
環境条件	動作温度範囲: 0 ~ 35℃ 保管温度範囲: -20 ~ 70℃ 湿度: 5% ~ 95%
対応周波数	WAN: 上り: 1749.9 ~ 1784.9MHz、1920 ~ 1980MHz 下り: 1844.9 ~ 1879.9MHz、2110 ~ 2170MHz WLAN: 2400 ~ 2483.5MHz (全 13ch)
通信方式	WAN: W-CDMA/HSDPA/HSUPA WLAN: IEEE802.11b/g
AC アダプタ	電源: AC100V ~ 240V 入力電流: 最大 0.2A 出力電圧 / 電流: 5.0V/650mA 寸法: 約 26.6mm × 60mm × 55mm コードの長さ: 約 180cm

CO1HW 設定ツール 設定一覧

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
接続	-	-
基本情報	-	-
設定	-	-
3G 設定	-	-
USIM カード PIN 管理	-	-
PIN コード操作	有効にする、無効にする、認証する、変更する	有効にする
現在の PIN コード	4～8 桁の数字	(なし) ※ 1
新しい PIN コード	4～8 桁の数字	(なし)
新しい PIN コードの確認	4～8 桁の数字	(なし)
PUK コード	8 桁の数字	(なし)
周波数選択設定	-	-
周波数	自動、WCDMA1700、WCDMA2100	自動
ネットワーク検索設定	-	-
モード	自動、手動	自動
ネットワーク	(リスト項目)	(なし)
接続モード設定	-	-
プロファイルリスト	Data Plan A (TEIGAKU)、Data Plan B (JURYO)、その他最大 13 件まで保存されているファイル	Data Plan A (TEIGAKU)
インターネット接続モード	マニュアル、オート	オート
切断時間 (分)	5、10、15、30、60	10
MTU (Bytes)	1400～1500	1500
プロファイル設定	-	-
プロファイルリスト	Data Plan A (TEIGAKU)、Data Plan B (JURYO)、その他最大 13 件まで保存されているファイル	Data Plan A (TEIGAKU)
プロファイル名	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」「_」「:」「 」「¥」「\」は除く)	Data Plan A (TEIGAKU)
接続番号	-	*99***1# ※ 2
ユーザ名	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」「_」「:」「 」「¥」「\」は除く)	em
パスワード	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」「_」「:」「 」「¥」「\」は除く)	em
認証方式	PAP、CHAP	PAP
APN	ダイナミック、スタティック	スタティック
	最大 63 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」「_」「:」「 」「¥」「\」は除く)	emb.ne.jp

※ 1 : お買い上げ時の USIM カードの PIN コードは、「9999」に設定されています。

※ 2 : 変更できません。

メニュー項目/設定項目		設定範囲	初期値
	IP アドレス	ダイナミック、スタティック 0～255の4組の番号	ダイナミック (なし)
無線 LAN 設定		—	—
無線 LAN 基本設定		—	—
	SSID	最大 32 文字までの半角英数字、 「_」、「-」、「.」、「」（半角スペース）」	※ 3
	国名	(リスト項目)	日本
	チャンネル	Auto、1、2、…、13	Auto
	IEEE802.11 モード	b、g、b/g	b/g
	速度	Auto、1、2、5.5、6、9、11、 12、18、24、36、48、54	Auto
	SSID ステルス	有効、無効	無効
	プライバシーセパレータ	有効、無効	有効
	無線 LAN 自動オフ	有効、無効	有効
	無線 LAN 自動オフ時間 (分)	5、10、20	10
無線 LAN セキュリティ設定		—	—
	IEEE802.11 認証	Auto(Open/Shared)、Open System、Shared Key、WPA- PSK、WPA2-PSK、WPA/ WPA2-PSK	Auto(Open/ Shared)
	暗号化方式	暗号化なし、WEP	WEP
	WEP キー 1～4	64bit キー： 5 文字の半角英数字と半角記号（「_」 「-」「.」「:」「/」「\」は除く）、また は 10 桁の 16 進数 (0～9、A～F) 128bit キー： 13 文字の半角英数字と半角記号 （「_」「-」「.」「:」「/」「\」は除く）、 または 26 桁の 16 進数 (0～9、 A～F)	WEP キー (WEP キー 1 のみ) ※ ³
	現在の WEP キー	1～4	1
	WPA 暗号化方式	AES、TKIP、AES + TKIP	AES
	WPA 事前共有キー	8 文字以上、最大 63 文字までの 半角英数字と半角記号（「_」「-」 「.」「/」「\」は除く）、または 64 桁の 16 進数 (0～9、A～F)	※ 3
WPS 設定		—	—
	WPS PIN	4 桁または 8 桁の半角数字	(なし)
MAC アドレスフィルタリング設定		—	—
	MAC アドレスフィルタリングモード	無効、許可、拒否	無効
	MAC アドレス	00～FFの6組の番号	(なし)
ファイアウォール設定		—	—
	ファイアウォール有効/無効	—	—
	ファイアウォールを有効にする	(オン、オフ)	(オン)

※ 3：お買い上げ時に設定されている SSID、WEP キー、WPA キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

7 付録

メニュー項目/設定項目		設定範囲	初期値
	IP アドレスフィルタを有効にする	(オン、オフ)	(オン)
	WAN ポート PING 応答を無効にする	(オン、オフ)	(オフ)
DHCP 設定		-	-
	IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.1
	サブネットマスク	0 ~ 255 の 4 組の番号	255.255.255.0
	DHCP サーバ	有効、無効	有効
	開始 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.100
	終了 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	192.168.1.200
	DHCP リースタイム (秒)	60 ~ 86400	86400
	DNS 設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	プライマリ DNS	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
	セカンダリ DNS	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
IP アドレスフィルタリング設定		-	-
	プロトコル	Both、TCP、UDP	※ 4
	ステータス	有効、無効	※ 4
	LAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」	※ 4
	LAN ポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 4
	WAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号とワイルドカードとして「*」	※ 4
	WAN ポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※ 4
	種別	拒否	拒否※ 2
	方向	OUT	OUT※ 2
ポートマッピング設定		-	-
	プロトコル	Both、TCP、UDP	Both
	ステータス	有効、無効	無効
	サービス名	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (「.」「 」「_」「:」「/」「\」は除く)	(なし)
	WAN ポート番号	1 ~ 65535	(なし)
	LAN 側 IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
	LAN ポート番号	1 ~ 65535	(なし)
	サービス選択	(リスト項目)	(任意設定)

※ 2 : 変更できません。

※ 4 : お買い上げ時、本製品には以下の9つのフィルタ条件が設定されています。

LAN 側 IP アドレス	LAN ポート番号	WAN 側 IP アドレス	WAN ポート番号	プロトコル	ステータス
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	135 ~ 139	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	445	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	2049	Both	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	1243	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	12345	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	27374	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31785	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31789	TCP	有効
192.168.1.*	1 ~ 65535	***	31791	UDP	有効

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
特定アプリケーション設定	-	-
アプリケーション名	最大 40 文字までの半角英数字と半角記号 (「:」 「,」 「.」 「/」 「¥」 「\」 は除く)	(なし)
ステータス	有効、無効	無効
トリガーポート番号	1 ~ 65535	(なし)
トリガープロトコル	Both、TCP、UDP	Both
オープンポート番号	1 ~ 65535 範囲指定する場合は「-」で連結 複数指定する場合は「,」で5つまで連結	(なし)
オープンプロトコル	Both、TCP、UDP	Both
DMZ 設定	-	-
DMZ	有効、無効	無効
DMZ IP アドレス	0 ~ 255 の 4 組の番号	(なし)
UPnP 設定	-	-
UPnP	有効、無効	無効
SIP ALG 設定	-	-
SIP ALG を有効にする	(オン、オフ)	(オフ)
SIP ポート番号	1 ~ 65535	5060
システム設定	-	-
ログインパスワード変更	-	-
現在のパスワード	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (「:」 「,」 「.」 「/」 「¥」 「\」 は除く)	WEP キー ^{*3}
新しいパスワード	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (「:」 「,」 「.」 「/」 「¥」 「\」 は除く)	(なし)
新しいパスワードの確認	最大 15 文字までの半角英数字と半角記号 (「:」 「,」 「.」 「/」 「¥」 「\」 は除く)	(なし)
バックアップ&リストア	-	-
設定情報のバックアップ	-	-
設定情報のリストア	-	-
工場出荷設定	-	-
本体再起動	-	-
バージョン情報	-	-
ヘルプ	-	-

* 3 : お買い上げ時に設定されている SSID、WEP キー、WPA キーについては、1 ページの「工場出荷時設定について」を参照してください。

用語集

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IP ネットワークに接続する端末に対して IP アドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびに IP アドレスが変わるため、IP アドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ (DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZ ホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

USIM カード

本製品に取り付けて使います。USIM カード内には契約しているお客様の電話番号などの情報が記憶されています。

HSDPA (High Speed Downlink Packet Access)

携帯電話で使用される W-CDMA を高速化した、データ受信用の拡張規格です。

HSUPA (High Speed Uplink Packet Access)

携帯電話で使用される W-CDMA を高速化した、データ送信用の拡張規格です。

MAC アドレス (Media Access Control アドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた 6 バイト長の ID 番号のことです。一般的に MAC アドレスは、16 進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

PIN (Personal Identification Number)

本製品で USIM カードを使うために必要な暗証番号のことです。個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

PUK (Personal Unblocking Key)

PIN ロック解除キーのことです。

SSID (Service Set Identifier)

無線 LAN アクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線 LAN アクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

UPnP (Universal Plug and Play)

様々なネットワーク機器を、ネットワークに接続するだけで利用できるようにするための技術仕様のことです。UPnPの機能により、LAN側端末のアプリケーションが、ルータに割り当てられているグローバルIPアドレスを取得できるため、データ中にグローバルIPアドレスを設定する特殊な機能を利用できるようになります。

W-CDMA (Wideband-Code Division Multiple Access)

「広帯域符号分割多元接続」と訳されます。広帯域通信を行うための第三代無線通信方式です。

WEP (Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

WPA (Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES (Advanced Encryption Standard) と暗号化キーを動的に変更するTKIP (Temporal Key Integrity Protocol) という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定をすることができます。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク (LAN) に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことで、

ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0～65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルノウンポート番号 (0～1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号 (1024～49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号 (49152～65535) の3種類に区分されます。

ローミング

携帯電話事業者間の合意により、他事業者エリア内でも携帯電話を利用できるサービスです。

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げいただくと、保証書がついています。
- 記載内容及び「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載が無い場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、本書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、お問い合わせ先（129 ページ）までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

【ご注意】

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後3年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

■ ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)

一般電話から ☎ 0800-919-0157 (無料)

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)

一般電話から ☎ 0800-919-0113 (無料)

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)
東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

■ データ通信サポート窓口

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら

受付時間 平日 9:00 ~ 19:00

土日祝 9:00 ~ 17:00

ソフトバンク携帯電話から *5525 (無料)

一般電話から ☎ 0088-21-5525 (無料)

※ 海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。

+81-3-5351-3491

(有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

GPL 書面によるオファー

本製品はGNU General Public License (Version2)が適用されたフリーソフトウェア (Linux kernel、BusyBox、iptables/netfilter、dnsmasq) を使用しています。

<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>

【著作権情報】

Linux kernel: Copyright ©The Kernel.Org Organization,Inc.

version: 2.6.25

(<http://www.kernel.org>)

BusyBox: These packages are copyrighted by their respective authors.

version: 1.10.4

(<http://busybox.net>)

Dnsmasq: dnsmasq is Copyright (c) 2000-2007 Simon Kelley.

version:2.38

Netfilter/Iptables: Copyright © netfilter project

(<http://www.netfilter.org/>)

【書面によるオファー】

本製品に含まれるGPLソースコード入りCDの送付をご希望の場合、20ユーロ (CD、送料含む) でご提供いたします。Mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

MEMO

MEMO

SoftBank C01HW 取扱説明書

2012年10月 第2版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

* ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

機種名 SoftBank C01HW

製造元 Huawei Technologies Co., Ltd.

SoftBank C01HW User Guide 取扱説明書



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話・充電器回収マーク

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報(電話帳、通話履歴、メール等)は、事前に消去願います。